

費々



選抜優勝 から60年

特集

濟々費 同窓会 報

2018年/平成30年/第34号

編集・発行 濟々費同窓会

〒860-0862 熊本市中央区黒髪2丁目21番50号 (一財)多士会館内
☎096-345-3002 ㊚096-346-3225

母費・在學生・同窓会の
連携を目指して



済々黌同窓会第10代会長
野口敏夫(S38)

全国の同窓生の皆様、真夏の酷暑の最中、お元気で過ごすごのことに拝察致します。

母費の正門に至る桜坂に面して、母費の創立百周年記念事業の一環として建設され、昭和59年2月に落成した3階建の多士会館が建っており、この多士会館は、同窓会活動の拠点であるとともに、母費の目と鼻の先という立地の利便さから、毎日100人以上の在學生が自習のために訪れている等、母費や在學生に大いに利用されております。

次に、同窓会と(一財)多士会館の財政面については、同窓会年会費3千円と(一財)多士会館の維持会費5千円の納入が増加し、併せて同窓会報に広告を掲載したことによる収入増により、従来の逼迫状況を脱し改善に向かっております。

しかし、多士会館が竣工後34年目に入ったことから、一昨年の熊本地震では無傷であった多士会館も外壁部分の改修が必要となったために、今年度から一部改修に着手することとして、改修費用を予算に計上させて頂きました。

さて、母費は、国際的に通用する人材を育てるための5年間にわたる文部科学省のスーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)指定校ですが、今年度その最終年度を迎え、母費では、今後、SGHの成果を全校に及ぼそうとされております。

また、今年4月に入学した1年生の大学受験時には、現行のセンター試験が大学入学共通テストに切りかわり、共通テストの英語の科目では、「読む、聞く、話す、書く」の4技能を評価するために民間試験が導入されます。

このような状況下において、同窓会では、多士会館において、昨年1月から毎週1回、主として在學生を対象とし、英字新聞の社説等を教材にして、米国人ネイティブ講師によるオール英語使用のイングリッシュ・ディスカッション・クラス(略してEDC)を開講しており、在學生の国際化対応を図っております。

さらに、同窓会としては、在學生からの希望に応じて、大学教授を招き、高等数学、理・工学等の講演、勉強会の開催を予定しております。

以上のとおり、同窓会では、母費と綿密な連携を保ちながら、母費や在學生の学業面を含むニーズに対応し、東大、九大等の旧帝大、国立大学医学部等の難関大への合格者増加をも目指して、母費が今後とも名門で有り続けるために必要な支援を行うて参る所存であります。

最後に、おわたし「氏が「名門校とは何か?」の続編として、朝日新聞出版から、「地方公立名門校」を発刊され、九州では、修猷館(福岡)、母費、鶴丸(鹿児島)の3校が名門校とされていることを紹介しておきます。

伝統を受け継ぐ済々黌生



済々黌高校第31代校長
竹下文則

同窓会の皆様には、本費の教育振興と在學生の激励のため、日ごろから物心両面にわたり多大な御支援・御協力を賜り、心から感謝を申し上げます。昨年4月に赴任して参りましてあっという間に1年が過ぎました。本費は今年創立136周年を迎えました。いくつかの同窓会の行事にも参加させて頂きました。いずれの会でも同窓生の皆様の母費に対する熱い思いと、在學生に対する深い愛情を感じた次第です。皆様の御期待に応えることができるよう微力ではありますが本年も精一杯努力いたす所存ですのでどうぞよろしくお願い致します。

去る、4月9日に入学式を行い、新入生413名を迎えました。5月13日には、昨年、再スタートを切った恩賜記念大運動会を開催し、併せて1年生は、大運動会の広報活動であるパレードを

前日の12日に行いました。生徒は、昨年の経験を活かして生徒会と2年生の実行委員会を中心に雨の降る厳しい環境でしたがプログラムを入れ替えるなど、本領を発揮し、しっかりとやり遂げられました。臨機応変の対応が必要とされましたが各自のやるべきことを自覚し、課題解決をすべく主体的に動いていました。136年の伝統を受け継ぐ済々黌生の姿です。3年生は、最上級生としての風格を、2年生は中堅としての逞しさを身に付け、1年生は済々黌生としての認識を新たにしたいものと思っております。

この3月の卒業生の進路実績等も、志望を堅持して最後まで果敢に挑戦し、すばらしい成果を上げています。一昨年から、多士会館を夜間・休日にも開放いただき学習の場を提供いただいたことも好影響を与えていると思っております。

本年度も本費建学の精神であります三綱領を根幹として、文武両道の気風を尊重し、指定最終年度となりますスーパーグローバルハイスクール(SGH)事業の成果を学校全体に波及させるよう教育課程の開発を進め、変化の激しい時代において問題発見・解決能力等を身に付け、前向きに失敗に学び、やり抜く力を備えた社会に貢献できる人材・グローバルリーダーの育成を目指し取り組んで参ります。今後とも同窓会の皆様の御支援をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、済々黌同窓会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝を祈念申し上げます。

未来を切り開く力を



同窓会会長
夏木良博(S60)

同窓会の皆様には、平素より、在學生及び同窓会に多大なるご支援、ご声援を頂いておりますこと、深く感謝申し上げます。

この度、同窓会会長となりました、60年卒の夏木と申します。力不足ですが、全力を尽くしたいと思っております。振り返ってみれば、生徒の時は感謝しきれなかった、先輩方のご支援は、立場を変えてみると、その大きさに感じ入るばかりです。同窓会会長として、学費と同窓会に、少しでも恩返しができるよう、努めて参りますので、ご指導いただければ、幸いです。

さて、昨今の生徒をとりまく状況に鑑みますと、第三次産業革命の「コンピューター」の登場による自動化とそれに伴う技術革新は、私たちが学んできた事の範囲であり、様々な問題もありましたが、シンプルで解りやすい成果がありました。

しかし、その延長として生まれた、「IoT」と「AI」を柱とする第四次産業革命は、インターネットで情報集め、人工知能が処理するという、一見シンプルな革新のようですが、これによるゲインとリスクは、専門家でも意見が分かれる複雑なテーマであると思えます。さらに、「IoT」×「AI」により大きく進むと見られ、第五次産業革命と位置づけられる、バイオテクノロジーに至っては、より難解となるでしょう。

この様に、将来への明確なビジョンをデザインすることが難しくなりつつある中で、学費(先平方)は、多くの情報を精査し、生徒たちに伝え多くの時間を割いて生徒たちと向き合っています。生徒たちが将来求められるスキル、能力は、多様で高いレベルです。当然、時間は不足していきます。その点、本費生徒たちには、多士会館という支えがあります。部活動後の遅い時間に勉強できる場は、同輩からの刺激という相乗効果も相まって学力向上に大きく寄与しています。

同窓会におかれましては、会館開放だけでなく、様々なところでご支援を頂いております。今後とも、変わらぬ「熱い」ご支援とご協力をお願い申し上げます。

在學生に学習の場を提供している多士会館

選抜優勝から60年

特集

頂点への軌跡

昭和33年（1958年）に開かれた第30回選抜高校野球大会で、済々黌は九州勢初の全国優勝を勝ち取った。春夏を通して、県勢が甲子園で頂点を極めたのは、この大会以外にない。あれから60年たっても、栄光は輝きを失うことはない。

母黌は前年秋の県大会の準決勝で熊本工に敗れ、ベスト4、九州大会は決勝で再び熊本工に苦杯をなめ、準優勝だった。翌年春の第30回選抜大会には熊本工とともに出場し、1回戦は清水東（静岡）に3-0、2回戦は新潟商（新潟）に4-0で連続完封勝ちし、準々決勝で早稲田実業（東京）と対戦した。

早実はエース・王貞治さん（プロ野球・元読売巨人軍、現福岡ソフトバンクホークス球団会長）を擁し、前年の選抜大会で優勝。済々黌は初回に3点を先制するが、その後、逆転を許す。しかし、終盤の7、8回に2点ずつを奪い、再逆転の末、7-5で早実を退けた。

準決勝は熊本工との県勢対決。5-2で下し、県大会、九州大会の雪辱を果たした。



▲優勝投手の故・城戸博さん(S34)が母黌に寄贈したウィニングボール

決勝は強豪の中京商（愛知・現中京大中京）と激突。済々黌は初回に1点を献上するも、3回から7回まで毎回得点を挙げ、7-1で快勝した。熊本市内での優勝パレードは20万人が沿道を埋め、これも伝説（レジェンド）になっている。

【優勝時のナイン】

投手	城戸 博
捕手	中山邦弘
一塁	盛谷博一
二塁	服部康昭
三塁	松野道夫
遊撃	末次義久（主将）
左翼	堀内嗣郎
中堅	伊藤照二
右翼	上村啓明
補欠	飯塚啓一 高島省三 古家栄二 石見 洋

優勝への軌跡

▽1回戦	清水東	000 000 000	0
済々黌	200 010 00X	3	
▽2回戦	新潟商	000 000 000	0
済々黌	001 001 02X	4	
▽準々決勝	早稲田実業	000 221 000	5
済々黌	300 000 22X	7	
▽準決勝	済々黌	010 300 100	5
熊本工	100 001 000	2	
▽決勝	済々黌	001 112 200	7
中京商	100 000 000	1	

済々黌が選抜で優勝した昭和33年

昭和33年はプロ野球が沸いた年だった。立教大から読売巨人軍に入団した長嶋茂雄は4月5日、東京・後楽園球場での国鉄（現ヤクルト）戦でデビューしたが、エース・金田正一に4打席連続三振を喫した。

日本シリーズは、福岡市の平和台球場を本拠地とした西鉄（現西武）と巨人の対戦。西鉄は3連敗した後に4連勝する劇的な展開でシリーズ3連覇を達成。「神様、仏様、稲尾様（エース・稲尾和久）」の言葉が生まれた。

明るいいニュースも多かった。11月27日、皇太子殿下（今の天皇陛下）と正田美智子さん（今の皇后さま）との結婚が発表され、12月23日には、東京タワーが完成した。熊本県内では、NHK熊本放送局が2月にテレビ放送を開始。母黌の選抜高校野球大会優勝はテレビ時代の到来を彩る出来事でもあった。



▶沿道を20万人が埋めた優勝パレード。あまりの人の多さに、車列は何度も立ち往生した（末次義久さん(S34)提供）



▶熊本駅で優勝ナインの凱旋を待つ人々。「電通済々黌同窓会」の文字が見える



▲通町筋。上通り入り口アーチと熊日本社が見える。跡地には現在、びぶれす熊日会館が建つ（熊本市歴史文書資料室提供）



▲火の国祭りで賑わう新市街。左側の建物の上には「銀丁デパート」の看板が見える（熊本市歴史文書資料室提供）



▲市電が走っていた3号線浄行寺付近（佐治和彦さん(S30)提供）

昭和33年の出来事

1月	1	東京通信工業、社名をソニーに変更
1月	1	東京都の学校給食に牛乳が加わる
1月	1	紀州沖で「南海丸」沈没、167人死亡
1月	1	アメリカ初の人工衛星、エクスプローラー1号打ち上げ
2月	6	ミュンヘンの悲劇
2月	6	飛行機事故でマンチェスター・ユナイテッドFCの選手8人を含む乗客23人が死亡
2月	8	第1回日劇ウエスタンカーニバル開幕
2月	9	関門トンネルが開通
2月	9	NHK熊本放送局がテレビ放送開始
2月	22	エルヴィス・プレスリーがアメリカ合衆国陸軍入隊
3月	4	熊本市河原町の国際繊維市場で大火（150戸焼失）
3月	4	ナンシー・メイが日本人初のアカデミー助演女優賞を受賞
3月	26	国立競技場完成
3月	30	売春防止法施行
4月	1	巨人・長嶋茂雄選手、4打席4三振デビュー
4月	5	【第30回選抜高校野球大会】で済々黌が優勝
4月	5	天皇皇后両陛下ご巡幸で立田山、水前寺などをご観覧
4月	10	プリュッセル万国博覧会開幕
4月	13	炭酸飲料「ファンタ」発売
4月	17	衆議院話し合い解散
5月	1	富士重工軽自動車「スバル360」発売
5月	1	広島平和記念公園内で「原爆の子の像」の除幕式

▲国際繊維市場の火災跡。奥に見えるのは長六橋（武田文男さん提供）

▲天皇皇后両陛下の御巡幸を伝える市政だより（熊本市歴史文書資料室提供）

6月	22	第28回総選挙
6月	24	第3回アジア競技会、東京で開催
8月	1	阿蘇山大爆発、12人死亡
8月	1	沖縄から沖縄県立首里高等学校が「第40回全国高等学校野球選手権大会」に出場
8月	1	検疫の関係で甲子園の土が持ち帰れない事件が起こる
8月	1	ホンダの「スーパーカブ」発売
8月	1	全日空下田沖墜落事故。乗員乗客33名全員が死亡
8月	1	世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」発売
8月	1	アメリカ合衆国軍が南大西洋で核実験実施
8月	1	読売テレビ放送、テレビ西日本が放送開始
8月	1	早稲田実業の王貞治投手の巨人軍入団決定
9月	1	日本初の缶入りビール発売
9月	1	藤山・グレス共同声明。日米安保条約改定に同意
9月	1	狩野川台風、死者・不明1269人
9月	1	「洋服ダンス用 パラゾール」発売
9月	1	熊本市体育館が水前寺公園横に完成
9月	1	初のブルートレインとなる「あさかぜ」が運行開始
9月	1	東京タワー竣工
9月	1	巨人・川上哲治引退
9月	1	西鉄ライオンズ日本一
9月	1	「私は貝になりたい」（フランキー堺主演）が放映
10月	1	東海道本線東京・大阪間で特急「こだま」が運転開始
10月	1	明仁親王と正田美智子さんの婚約を発表
10月	1	ミッチー・ブーム始まる
11月	1	新1万円札（聖徳太子像）発行
11月	1	東京タワー公開開始
11月	1	アメリカ合衆国、世界初の通信衛星打ち上げに成功
11月	1	東京タワー完工式
11月	1	国民健康保険法公布

表紙写真：優勝を果たし、笑顔を見せるナイン（毎日新聞提供）、王貞治氏（福岡ソフトバンクホークス提供）城戸さんのウィニングボールに見入る野球部の1年生部員（4月24日撮影）

無欲の勝利

—末次義久さん(S34)

今春の選抜高校野球大会は第90回の記念大会として開催され、夏の全国高校野球選手権大会は第100回の記念大会となり、ともに節目の年にあつた。そして、済々黈の選抜大会優勝から60年。昭和から平成、平成から次の時世へと移り変わるうとする時代を超えて、偉業を伝えたい。そうした思いから、優勝チームの主将だった末次義久さん(S34)と栄誉の軌跡を振り返った。

「無欲の勝利というのはあったでしょうね。末次さんは中京商との決勝を控えた前夜、宿舍でほうきを使い、準優勝旗をもちらう練習をしたことを明かした。「中京商には勝てないのじゃないか」と思っ、そんなことをしとったからね」と表情を崩す。気が負いがなかったことを物語る逸話



▲記念碑を前に、優勝を振り返る末次さん

でもある。その決勝。初回、センターの伊藤照二さん(S34)(故人)がトンネルして、1点を献上。「この後は何となく、気が楽になった。皆がリラックスして」、逆転を果たした。ただ、「優勝した瞬間も、優勝旗を授与されたときのことも記憶がない。覚えてい

るのは優勝旗を握り、グラウンドを一周するときに、とにかく重かったこと」と言っ。無欲の勝利を支えたのは、「投手が守、選手がそろっていた巡り合わせ。第一はやはり城戸がいたことが大きかった」。エースだった城戸博さん(S34)(故人)は、この大会の5試合を一人で投げ抜き、完封2、被安打29、与四球19、奪三振53、自責点4。初戦の後、風邪を引き、マスクをして登板したことも話題を集めた。

ハイライトは準々決勝の早稲田実業戦。6回表、早実は1点を加えてリードは2点に。二死満塁で迎えたのは、前の打席で2点本塁打を放った王貞治さん。フルカウント。これ以上の失点は許されない中、城戸さんの最後の一球は外角低めに外れるカーブ。王さんのバットは空を切り、ピンチをしのいだ。

末次さんが解説する。「前の打席のホームランはカーブを打たれたんだね。ところが、あの場面でも、カーブを投げた。それはボールだった。あれがストライクだったら打たれたらどうと、城戸は言っていた。彼もボールを投げたつもりじゃなく、結果的にそうなった。そういうのは運不運だろうね。野球はそ

んなところが面白いんだよ」とまた、笑みを浮かべた。王さんのちにテレビ番組でその場面を「痛恨の一球」と語っている。城戸さんは中学浪人をし、済々黈に1年遅れで入学。このため末次さんら有力なメンバーと同じ学年として巡り合う「運」に恵まれた。

今も、毎日のようにグラウンドに足を運び、同窓会の幹事としても、母黈を盛り立てている。済々黈の歴史資料館には、優勝記念のメダルや城戸さんのクラブ、ウィニングボールが飾られている。雨で屋外の練習が中止になった4月24日、野球部の荒巻智弘監督(H4)の指導で、1年生部員が館内を見学した。野球部をはじめスポーツの部活動の歴史を示すコーナーに見入っていた後藤高杜君は「伝統や歴史を持つ済々黈に入学したことを誇りに感じている。すごい先輩たちに少しでも近づけるよう頑張りたい」と誓っていた。(田上賢祐、光永季子・S49)



▶歴史資料館を見学する野球部の1年生部員たち

優勝投手

—故城戸博さん(S34)

「城戸投手と末次選手との勝負は今でもはっきりと思い出します。福岡ソフトバンクホークス球団会長の王貞治さんが、済々黈のエースだった城戸博さん(故人)との対決の記憶をコメント(8ページで紹介)に綴っていることをご遺族に伝えたく、私は東京都足立区の自宅を訪ねた。夫人の美香子さん(77歳)はコメントの文面に目を落とし、「そうですか、もう60年なのね。王さんは元気でいらっしやるのね。ありがとございます」と話した。

済々黈を卒業後、早稲田大に進学した城戸さんは利き腕の左



▲記念碑の自分の名前を指差す城戸さん(平成20年4月撮影)＝城戸美香子さん提供

ひじを痛め、東京六大学リーグの公式戦で登板することなく野球を断念。在学中に知り合った東京出身の美香子さんと結婚。前回の東京五輪が開かれていた昭和39年10月のことだった。その後は美香子さんの実家の瓦工事の工務店を引き継いだ。

美香子さんは、段ボール一杯の資料類や品々の中から選んだ城戸さんの新聞記事が整理された2冊のスクラップブックを用意していた。ページをめくりながら、「家で優勝のことはあまり話しませんでした」と振り返った。それでも、結婚後の一時期

大阪に住んでいた縁から、MBS毎日放送(大阪)に招かれ選抜高校野球大会の野球解説を60歳過ぎまで続けた。「その頃は春先になると、気もそぞろでした。地元で卓野球のチームを組んだり、近くにグラウンドがある私立修徳高の投手にアドバイスをしたり。「やはり野球が好きだったのじゃない」と美香子さん。

そんな城戸さんを、同窓の中西(旧姓・多賀)信之さん(S37)(愛知県在住)が訪ねたことがある。平成21年6月だった。「選抜大会の済々黈優勝が僕の済々黈入学のきっかけだった」とする中西さんに、城戸さんは「僕は軟投と言われるけど、剛球だった。選抜大会での奪三振(53)は歴代3位だよ。軟投では三振を取れないよ」「あの優勝は人生の一つに過ぎないよ」等々、野



▲入江昭雄さん



▲城戸さん(左)を訪問した中西さん(平成21年6月撮影)

球や人生を語った。玄関先で並んで納まった写真もある。

それから9年後、今回の城戸家訪問には、中西さんと親交があり、東京に滞在中だった同級の入江昭雄さん(S37)が私と一緒にだった。在学中、水球部に所属し、昭和35年、36年のイン

ターハイで連覇を達成した経験を持つ入江さんは、済々黈の文武両道の伝統や、城戸さんらの活躍が学校の誇りとして語り継がれていることを紹介した。

美香子さんは「60年時代がたっているのに、いつまでも思っていたに感謝していることに感謝していま

す」と答えた。

入江さんと二人で美香子さんから、城戸さんの晩年についても話を聞いた。他界したのは平成27年1月17日。甲子園球場も被災した阪神淡路大震災の発生から20年目の日だった。城戸さんはその2年前から、闘病生活をくり、「金婚を祝うことができませんでした」と残念がった。美香子さんは30年以上、保護司を務め、昨年4月、藍綬褒章を受けた。「誠実で、誰からも慕われた人でした。保護司の活動にも協力してくれました」と亡夫をしのび、二人で写った写真を携えて、授賞式に臨んだという。(田上賢祐・S49)



▶優勝パレードで沿道の観衆に手を振る城戸さん(美香子さん提供)

末次義久

×対談

王貞治

末次義久さんと王貞治さんは5年前の平成25年、スポニチ創刊65周年企画で対談し、第30回選抜高校野球大会について語り合ったことがある。この様子は同年4月2日のスポニチ紙面で紹介された。その一部を抜粋した。

今回の特集に、王さんからコメントをいただいた。全文を紹介する

60年前の第30回選抜高校野球大会で、私たち早稲田実業は連覇を目指していました。しかし、準々決勝で、済々黉に阻まれて夢はかなわず、悔しい思いをしたことは今も忘れられません。特に城戸投手と末次選手との勝負は今でもはっきりと思い出します。

以来、済々黉が甲子園に出場する度に注目し、校名を聞くと、親近感を覚えています。伝統校として、様々な分野で卒業生の方々が活躍していると聞き及んでいます。

全国優勝から60年を機に、貴校の益々の躍進と同窓会の発展、野球部の奮起を祈念いたします。

また、福岡ソフトバンクホークスへの応援、野球界の発展へのご支援をよろしく願っています。

王 済々黉には準々決勝で負けた。優勝したことは覚えていなくても、負けたこと、悔しい思いをしたことは忘れないよ(笑)。

末次 早実の王投手といえば前年の選抜優勝投手。その名前は全国にどろき渡っていた。みんなが見上げるピッチャー相手に7-5で勝った。あれで勢いがついて優勝した。僕はポテポテばかりで4打数4安打。早実というより王投手から勝った、ということでも熊本の語り草になっている(笑)。

王 僕は投手としてよかったのは2年生の夏あたりまでかな。末次 何だ、ボールが遅いなあつて(笑)。しかし「打者・王」はケ

タ外れだった。済々黉戦の前日の御所実戦(奈良)でレフトホームランしたでしょう。当時は金属バットと違って飛ばない木のバットとボール。それが左へ本塁打。「飛ばすなあ。これが同じ高校生か」とみんな仰天した。(敬称略)

王貞治さんのプロフィール
東京都出身。早稲田実業を卒業後、読売巨人軍に入団。一本足打法で、世界記録の868本塁打を放ち、国民栄誉賞の第1号受賞者に輝いた。昭和55年に現役引退。巨人、福岡ダイエー・ソフトバンクで監督を務め、ダイエーで2度、日本シリーズを制した。平成20年、ソフトバンク監督を勇退。翌年から、福岡ソフトバンクホークス球団会長。

末次さんと王さんの対談は、当時、スポニチ西部総局(福岡市)の総局長だった口元直さん(S49)が企画し、司会も務めた。口元さんが対談を振り返った。
2013年2月1日からスタートするスポニチ65周年イヤーを記念する西部独自の紙面を作ろうということ。スポニチの核となる野球を、いっしょで取り上げることにした。
野球と言えば、ソフトバンク。ソフトバンクと言えば、王貞治会長。そこで、王会長に少年野球、高校野球の思い出を語り、助言をおくってもらおうということになった。た
また私が当時、編集担当の任にあつたこともあり、九州という郷土色も加味して、若き日の早実・王投手が甲子園で相まみえた済々黉の末次選手との対談をやるとうとうこ
開幕2日前の3月27日にヤフオクドームの一室で55年ぶりに対面した二人は、当時を懐かしむほどの話は盛り上がり、秘書の方から「そろそろ」の声がかかるほど王会長が予定していた時間を大幅にオーバーする対談となった。



▲対談を企画した口元さん

王さんへの祝福コメント
福岡ソフトバンクホークスは6月1日、王貞治球団会長(78)が一般女性と結婚したと発表した。甲子園で戦った高校時代から親交のある末次義久さんも「良かった。お互い長生きしたい」と喜び、早速、祝福のメールを送ったという。王さんから、今回の同窓会会報にコメントを頂戴したお礼もあり、会報作成プロジェクトチームとしても、誌面を借りて、王さんの結婚をお祝いしたい。「おめでとうございませう。末永い、ご多幸をお祈り申し上げます」。



▲末次さんと王さんの対談を報じたスポニチの紙面(スポニチ提供、同社の紙面データから、部分)

それぞれの選抜

元中京商主将・酒井義弘さん

「勝てるもんだと思ひ込んでいた。それがこてんぱんにやられてしまったよ」「最後の打席。来たのはど真ん中のストロート。スタンドにぶち込もうと狙ったのに凡退。情けないね」

第30回選抜高校野球大会の決勝で、済々黉と優勝を争った中京商(愛知)の主将だった酒井義弘さんが60年前の敗戦を振り返って、苦笑した。愛知県半田市。今は経営から退いたものの、自身で起業した水道施設工事会社の応接室には、準優勝時の写真が飾られている。

高校野球の強豪校。準優勝では「歴史に何も残らない」。雪辱を期して臨んだ、その夏の全国高校野球選手権大会。中京商は2回戦で再び済々黉と顔を合わせた。



▲電話で末次さんと話す酒井さん(愛知県半田市)

卒業後、早稲田大に進学し、野球部で、済々黉から入学した末次義久さんと再会。かつての主将同士はチームメイトになった。活躍を期待されたが、1年の夏、練習を巡って上級生とぶつかり、退部。大学も3年で中退した。
半田市に帰郷し、会社を興して、経営を軌道に乗せ、政治の道に進む。半田市議、愛知県議を務め、平成11年、半田市長に初当選。財政再建や市政の刷新などの課題に精力的に取り組んだが、汚職事件に巻き込まれ、わずか2年で市長を失職した。その後は、事件で危機に陥った自社の経営立て直しに奔走する。
今年5月、酒井さんにインタビューする中で、その場から末次さんに電話をかけるようにお願いした。事前に末次さんの了解は得ていた。
早大時代以来、懐かしそうに話し合う二人。
「末次さん、あなた、その後はどうして?」「そうか、野球を続けられて、末次さんは幸せだね。僕は苦労ばかりだよ」「早稲田じゃなく、僕は慶応に



▲決勝戦3回表、二走末次が生還し、同点に追いつく(末次さん提供)

行っていたら、選手になれたと思うよ」「あんなことがあって早稲田を辞めた後、(東京六大学リーグの)明治が法政に転校してね、やり直しができたら、あなたたち(早稲田にいた末次さんや城戸さんら)ともう一度、勝負できたかもしれないね」
電話が終わると、「もしも、だったら」の会話を受けて、一つ質問してみた。
「もう一度、済々黉と戦ってみたいらって? うーん、また負けるかもしれないね。でも、僕が1年の時に野手に転向せず、投手を続けていたら、勝敗は違っていたかもしれない」
13年前に著した自伝のタイトルは「私の歩んできた道 直球勝負」。ずっと野球が心の中にある。(田上賢祐・S49)

Special interview 01

その時、浪人中

日本プロフェッショナル野球組織コミッショナー
日本野球機構(NPB)会長

齊藤 惇 さん (S33)

(聞き手：田上 賢祐・S49)



▲野球への思いを語る齊藤さん

「たんでしよう」と話したりしています。

野球との接点はほとんどありません。草野球はやっていただけ、硬球を握って投げたことがないのです。ただ、(野村證券時代に)アメリカにいたこともあって、野球は典型的なアメリカの社会なんだと思いますね。

9人で試合をするが、その後ろには100人ぐらいがいて、激しいポジション争いをして、選ばれる。しかも、一旦選ばれてダッグアウトに入ると、チーム一体となって戦う。個人プレーなんてないけども、グループがうまく出来上がっている。アメリカの社会がそんなんです。

アメリカの社会は個人主義です。最終的に人間は一人ひとりだから、頑張らないといけない。体も強くないといけない。技術もなくてはいけません。野球で言えば、それぞれの技術を磨き、その中で勝つと。

意味で、野球は社会的な、意味のあるスポーツだと前から考えていました。

年齢のこともあり、仕事もたんでいる時に、「野球は今ままでいけないのではなにか」という人たちが、「コミッショナーを」引き受けてくれと頼まれました。セレモニーとか、毎週の理事会とか結構、忙しく、いまままでに知らなかった世界です。

やはり、野球を好きになってもらう、魅力あるものじゃないといけない。例えば、少年野球をどう活性化するか。その競技人口はほとんど減っている。野球は場所も道具も必要だし、大人も関わらなければならぬ。ある程度、余裕のある家庭の子どもが野球をやっている現状がある。これを、何らかの形で財源を持ち込み、子どもの時から純粋に野球ができる環境にしなくてはと思っています。

学校では、野球ができる先生がいないという。一方で高校野球など野球を経験した人が地方にも沢山いる。そうした方々に、アルバイトでいいから、先生を教えたり、子どもと一緒にしたりして

夕方まで校庭で野球を楽しむようなことが組織化できないか、そんなことを文科省に提案してみたい。

横浜、広島、福岡、仙台、札幌など、プロ野球は地方が熱い。西武もそうですが、野球を街づくりに使っています。野球をさらに国民スポーツにして、みんなが面白がって

地方の活性化に役立つようなことをやりたい。アジア大会なども大いに考えていきたいですね。

クライマックスは2年後の東京オリンピックです。シーズン最中であるのが悩ましい

のですが、目的は国民の喜びです。それをどうするかを、皆で考えないといけない。スター選手が素晴らしいゲームをする、それは何と言っても面白い。そういう喜びを与えられる仕事ですからね。面白い企画をしていきます。(談)

齊藤惇さんのプロフィール
慶応大商学部卒。野村證券出身で、産業再生機構社長、日本取引所グループ最高経営責任者、米大手投資ファンドのコーポレート・クラビス・ロバート(KKR)の日本法人会長などを歴任。昨年11月、日本プロフェッショナル野球組織のコミッショナーに就任した。日本野球機構(NPB)の会長職も兼務している。済々黈東京同窓会の会長も務めた。平成28年、旭日大綬章を受賞。

Special interview 02

その時、小学生

熊本県立劇場館長兼理事長
姜 尚中 さん (S44)

(聞き手：田上 賢祐、光永 季子・S49)



▲野球部のユニホームを着て、ポーズを決める姜さん

済々黈が優勝して、大変な騒ぎでしたが、あの時、僕は「野球をやりたい」という気持ちになりました。

竜南中学時代の友人は熊本農に行ったり、九州学院に行ったり、あるいは鎮西に進学したりで、僕だけが済々黈だったんですよ。「てっちゃん(姜さん)は少し勉強できるけんね」と言われながら、友だちとは別れてしまっ。済々黈は皆、それなりにプライドもあるし、そういう中で僕は打ち解けなかった。とにかく、本当にいろんなことを話せる友達がいなかった。今から思うと、「悩める孤独な人」ってイメージで、それで野球部に入ったんです。

野球をしている時はやはり楽しかった。ハラハラしながら、ノックを受けて。僕たち

は巨人軍の長嶋(茂雄)さんで育った時代。母親も結構どこかで期待していました。

ところが入ってから、がくと成績が落ちた、勉強しなくなると。池田先生(数学の先生で厳しい先生でね)から「おまえは、どがんで因数分解が分からんのか」と言われるぐらい。それで頑張ったら、順位がボーンと一桁台に上がって、これは頑張った甲斐があるなと思った。

その頃、野球部は低迷していました。それと、僕は肥えないんですよ。「やっぱり尻が太くなると、野球はだめだぞ」とか「野球選手になつたら、もうちょっと肥えんとねえ」と言われた記憶があるんです。だから、「練習に」出てもなあ」と思い、2年にならなくなると思った。今、そのことを悔んでいる。クラブがなくなると、人間関係が日に日に薄くなり、やめた後は結構、本も読んでいたんですよ。その時に本を読んだのが良かったのかな、とは思いますが。

ただ、野球への未練はあります。早稲田大学に入学して(早大の)安部球場の裏に住

んだのも、やっぱり野球への未練があったからですね。野球は戦後日本の「国技」だったのではないかと思うんです。高度成長期の上り調子の時代のヒーローとして、長嶋さんとか、王さんとかがひとつのレジェンドを作った。

熊本はもともと野球王国。何しろ川上(哲治)さん(元巨人軍選手、監督)を育てて、古葉(竹識)さん(元広島選手、監督、S30)を育てている土地柄なんです。

そういう中で、済々黈は老舗なので、あまり作画的なことをしないで、学業もやるけども、スポーツも打ち込んでという文武両道が大きな柱であり、理想ですよ。野球ができる子を集めている訳ではなく、自然体で野球をやりたい、それで勝ち残っていくのが高校野球の王道ではないかと思っています。

これからのアスリートは自分なりのしっかりした考えを持ち、しっかりものを言えることが必要で、「おまえは野球さえやっておけばいいんだ」という時代ではないと思います。そういう点で済々黈は王道を行っていると思うんです。期待しています。(談)

姜尚中さんが着ているユニホームと手にしたグラブは写真撮影のため、野球部で活躍した中村謙太さん(H25)から拝借した。夏の甲子園を沸かせた、中村さんの頭脳プレーを覚えている卒業生も多いのではないだろうか。

平成24年、済々黈が18年ぶり7度目の出場を果たした第94回全国高校野球選手権大会2回戦の鳴門(徳島)戦。

7回裏、済々黈の攻撃。一死、三塁で、打者が放ったライナーが遊撃手に好捕され、一塁への送球で、併殺が完成したと思われたが、三塁走者の中村さんは本塁に突っ込んだ。3アウトが成立する前で、生還が認められて貴重な追加点となり、3-1で鳴門に勝利した。

中村さんは関西学院大を卒業後、熊本市の平田機工株式会社就職し、充実した日々をおくっている。



▲中村謙太さん

Special interview 03

ただ今、奮闘中

福岡ソフトバンクホークス育成選手
大竹 耕太郎 さん (H26)

(聞き手：田上 賢祐・S49)



▲飛躍を誓う大竹さん（福岡県筑後市の「HAWKS ベースボールパーク筑後」の屋内練習場で）

大竹さんは身長184センチ、体重82キロ。左投げ左打ち。背番号1333。育成選手とは、球団が将来性を期待し、育成することを目的に契約する選手。二軍の試合には出場できるが、一軍の試合に出場するためには、支配下登録選手

になる必要がある。「HAWKS ベースボールパーク筑後」はJR九州新幹線・鹿児島線の筑後船小屋駅から徒歩5分。ホークス球団広報部（ファーム担当広報）の田尻 一郎さんは「選手は敷地内にある寮と球場を徒歩で

岡山筑後市)で、話を聞いた。—— 済々黉での思い出を教えてください。

「甲子園で、あれだけの観衆、応援も素晴らしい中、プレーできたことが一番の思い出です。特に、(平成24年夏の)初戦の鳴門戦の立ち上がり。あまり緊張する方ではないが、その試合だけは違いました。地に足が着かないとは、あのようなことを言うのです。この体験があることで、プロに入ってから初登板で特に緊張しませんでした」

「次に戦った大阪桐蔭はこの大会の優勝校。上には上がいることを痛感させられ、現状に満足せずに取り組むことを学びました」

—— 早大では、2年の春に東京六大学リーグ戦で優勝し、ベストナインに選ばれました。秋には連覇を達成。大活躍でしたね。

「他の投手が持っていないもの、自分にしかない長所は何か、それをしっかり伸ばしていければ、チャンスがあると考え、練習を重ねました。僕は(球速)150キロのボールを投げられるわけではないので、遅くても打ちにくいピッチングとは何かを突き出すことで恩返しをしたい。

—— 決意を力強く語ってもらいました。最後に卒業生、在校生へのメッセージをお願いします。

「まずOBの皆さんに。甲子園に行く時から、また、何も知らなかった東京での4年間もそうです。皆さんに支えられて、やってこれました。感謝しています。プロで結果を出すと、恩返しをしたい。有名な選手になって、大竹の高校だねと言ってももらえるように頑張りたいです」

「在學生の皆さんへ。自分が将来、どうなりたいかを思い描き、意味のある3年間を過ごしてもらいたい。漠然と過ごすのはもったいない。目標を持って取り組んでください」

「もうひと言。熊本から筑後は近いです。球場でお待ちしています」

「ひびきをかけたのは2年の夏。その秋も優勝し、最後は完封しましたが、もう一杯一杯の状態でした。その後は、投げて痛打され、5回ももたずに降板させられる試合が続きました。寝ても、打たれて代えらるる夢を見たり、野球をしたくないと思った時もありました」

「そういう中でも、家族や友人、済々黉の皆さんが応援してくださったので、逃げずに自分に向き合えました。これが自信になり、調子が悪いときも焦らず、逆に調子が良くて我慢せずにやれるかと思えます」

「4年の夏に、個人的に見つけたトレーナーに診てもらったようになり、少しずつ自分のピッチングが戻ってきました。それに伴い、強気で投げられるようになりました。相手に向かっていく姿勢を思い出す

「すごく悩みました。社会人野球の教社から声をかけてもらっていました。人生の安定を考えると、社会人が安定するだろう、しかし、社会人になり、その後プロに入れたかった時は悔やむだろうと考え、後悔しない道を選ぶべきか」と

「自分自身に責任があるの、結果を出すためにやりたいメニューを選んで練習できます。困った時はアドバイスを求めることができる人がたくさんいて、すごくやりやすい。トレーニングをしっかりとこなして、最後に試合に出る。しっかりと鍛えることがメインだと位置づけでやっています」

「改めて、自分のピッチングの持ち味をどう見ているか。また、手応えをどう感じていますか。」

「やはり制球です。どの球種でもストライクが取れて、狙った所に投げられる。それと試合観、打者との駆け引きです。タイミングを取らせない、変化球を投げる以外にもフォームを変化させたり、そんなものも使いながら討ち取る技術は長所かなと思います」

野球女子も奮闘中

NPB パ・リーグ運営部
清水菜奈美 さん (H26)

斉藤博さん(S33)が会長(コミッショナー)を務める日本野球機構(NPB)に4月、済々黉野球部の女子マネジャーだった清水菜奈美さん(H26)が採用された。「もっと様々な人たちに楽しんでもらえる野球環境を作っていきたい」と張り切っている。

清水さんは野球好きで父親の淳之さん(50歳)の影響もあり、済々黉に入学すると、野球部を訪ね、白石優花さんとともにマネジャーに。母費が出場した平成25年の選抜高校野球大会の2回戦・常総学院(茨城)戦で、記録員としてベンチ入りした。

移動し、この間、サインに応じますが、日に行われる二軍戦には、出店が並んだりするので、楽しめます。ぜひ、選手を応援してあげてください」と呼びかけている。



▲NPBで働く清水さん

「同じ部に在籍するのは2年間の見通しだという。済々黉の同級生の大竹さんは今、福岡ソフトバンクホークスの育成選手。「私がいる間に大竹君が支配下登録選手になれば、その契約を担当できる。ぜひ、上げてきてもらいたい」とエールを送っている。(田上賢祐・S49)



▲大阪桐蔭戦で力投する大竹さん

活躍するOB&OGたち

平成19年卒業



内田悠斗さん(H19)は済々黷野球部に在籍し、慶応大経済学部に進学後も、野球部に所属。東京大学大学院を修了し、現在、司法修習生として

て研修を積んでいる。慶応大入学前には、早稲田大学法学部に1年間通っていた。そして、経済学部から法曹の世界へ。「大学入学以前から、法曹志望だったが、法律しか知らない弁護士に魅力を感じず、経済分野に詳しい弁護士になりたいと思った」という。内田さんに手記を綴ってもらった。

とで得た習慣のおかげだと思っている。本稿では、この習慣について、思うことを少し述べてみたい。

大学時代は経済学部で、野球部にも所属し、同時に2つのアルバイトを行っていた。つまり、勉強、スポーツ、アルバイトと、多くのタスクを同時にこなす必要があった。ロースクールに進学してからも、アルバイトは続けていたため、その際も2つのタスク

司法修習生

内田悠斗さん(H19)

を並行する必要があった。今、思い返してみると、このようなハードな生活を続けることができたのは、あることを始めたからであると思う。その結論からいうと、あることとは「考えること」である。当たり前だと思われるかもしれないが、他人よりも不利な状況で、対等か、それ以上の結果を出すためには、他人より頭を使って考え、最善の方法を見つけ、効率化を図るしかない。

昭和59年卒業 主将



済々黷野球部の主将を務めた、プロ野球・読売巨人軍前ゼネラルマネジャー(GM)の堤辰佳さん(S59)が2月17日、熊本市中央区のくまもと県民交流館パレアで講演した。市民公開セミナー「第13

回多士講座」として開催され、多くの卒業生や野球ファンらに参加した。

堤さんは慶応大野球部でも主将を経験。読売新聞東京本社に入社し、社会部次長や運動部長などを経て、平成27年5月にGM兼編成本部長に就任した。昨年6月に退任後、当時は読売新聞グループ本社社長室次長。

「野球界の将来像―球団運営を通じて見えた景色―」と題した講演では、少子化でスポーツ人口のパイが減り続け

る中で、各競技のプロチーム、企業、地域が選手を育てる土壌を作らなければ、どの競技も衰退すると指摘。「多くの有望な若者が熊本から全国に世界に飛躍していける土壌をこしらえてもらいたい」と訴えた。

井薫・前済々黷同窓会会長(S32)も聴講し、感想を綴った寄稿が「奥深きテータ戦術」の見出しで、3月5日の熊本日新聞夕刊のスポーツコーナーに掲載された。



▶堤さんは「プロ野球のビジネスモデル」についても語った

堤辰佳さん(S59)

私自身、1つのタスクの可処分時間が他人よりも少なかったため、必要に迫られて頭を使い、物事に取り組んでいった。しかし、そういった習慣がついたからこそ、野球を大学まで続けながらも、司法試験に一発合格することができたのだと思う。おそらく、この習慣は文武両道を続けなければ得られなかったであろう。

今後、修習を終え、東京の渉外事務所へ弁護士として働くことになるが、実務においても「考えること」を忘れずに、目標に向かって全力で努力していきたいと思う。

「ふるさと納税」で母費を応援!



▲キナ線の制帽をかぶり、「感謝の品」を紹介する田嶋さん

インタビュー

熊本県副知事 田嶋 徹氏(S50)

(聞き手 田上賢祐、光永季子・S49)

2008年度の創設から、10年を経過する「ふるさと納税」の中に、母費に寄附できる仕組みがある。熊本県が寄附金の活用先として設けている「夢教育応援分」だ。申込み時に応援したい高校などを指定すると、その学校に寄附額の2分の1が交付され、残りの2分の1は県全体の教育振興に充てられる。県のふるさと納税の仕組みや現状について、同窓の田嶋徹・副知事(S50)に聞いた。

◆平成28年5月に就任され、3年目に入りました。

「副知事に就任したのは熊本地震の直後でした。県民の皆さんの頑張りと全国からの支援に支えられ、熊本地震からの復旧・復興に向けて、一歩ずつ着実に歩んでいます」

「例えば、阿蘇へのアクセスルートについては、国道57号、JR豊肥

◆ふるさと納税については、どのようにお考えですか。

「東京、大阪、名古屋をはじめ各地域の県人会の会合には、可能な限り知事が私が伺って、協力を呼びかけたり、案内ブースを設けていたたりしてしています。熊本地震が発生した平成28年度には、全国からふるさと納税の仕組みを利用した寄附金で約55億円という非常に大きな支援をいただき、大変感謝しています。故郷に恩返ししたい、貢献したいという思いを形にする仕組みです。ぜひ活用いただきたいと思っています」

◆その中の「夢教育応援分」について教えてください。

「熊本の子どもたちと、それぞれの母校を応援する取組みで、平成22年から支援先の学校(高等学校、特別支援学校の高等部など)を選べるようになりました。母校に恩返ししたいとお気持ちから、寄附をいただく方が増えています」

◆済々黷の同窓の皆さんにも、もっと活用してもらいたいですね。

「済々黷の良さは、ネットワークが非常に強く、また前向きな方が多いところだと思います。母費のためにも、熊本が一日も早く再生するためにも、是非済々黷の力を貸していただきたいと思います。よろしくお願いたします」

～寄附額の半分が済々黷高校に交付されます～

「ふるさと納税」制度とは?

都道府県、市区町村に対して寄附をすると、寄附額のうち2,000円を超える部分について一定の上限まで、原則として所得税・個人住民税のうち全額が控除される制度です。1万円以上寄附すると「感謝の品」が届きます。

寄附額の目安は?

額の目安は収入や家族構成等に応じて人それぞれ。「ふるさとチョイス熊本県」の画面で、「控除金額シミュレーション」をクリック又は、「ふるさと納税の控除額目安」で検索してください。

「ふるさと納税」の方法は?

納税の方法は2つ。

①【熊本県税務課へ直接電話で】

☎096-333-2098

熊本県東京事務所 03-5212-9084

大阪事務所 06-6344-3883

福岡事務所 092-737-1313

(済々黷高等学校へ寄附をしたいと申し出る。手続きの方法を詳しく教えてください。)

②【インターネットを利用して】

パソコン、スマホからOK!

※詳しくは県税務課へお問い合わせください。

熊本県の「ふるさと納税」は

熊本県は寄附金の活用先として、「夢教育応援分」のほかに、「ふるさとくまもとづくり応援分」「くまモン」応援分「国際スポーツ大会応援分」があり、1万円以上を寄附した人には、県産品や「くまモン」グッズなどを「感謝の品」として、贈呈している。(ただし、熊本県内在住者からの寄附は除く)

平成29年度(速報値)は、個人・団体・企業から5,000件、約7億2,900万円の寄附があった。このうち、「夢教育応援分」は320件、約4,500万円を占めた。

前年度の平成28年度、済々黷を指定した寄附が716,000円寄せられ、バスケットボールと図書の購入に活用されている。

濟々覺

天皇陛下は来年4月30日に退位され、皇太子さまの即位に伴って、5月1日に改元されるため、平成での「濟々覺同窓会会報」の発行は今号が最後となる。そこで、平成元年に濟々覺を巣立った卒業生2人の平成への思いを紹介する。



元年卒オンラインワンは保たれる！ 高野 正太（H元）

高野正太さんは熊本市中央区の大腸肛門病センター「高野病院」の副院長を務めており、NHK総合テレビの人気番組「ガッテン！」で、便秘をテーマにした3月14日放送分に出演した。

もうすぐ平成が終わる。そのニュースを聞いたとき、すぐに濟々覺時代を思い出したのは、昭和から平成へ移行する時期を高校で過ごした平成元年、2年、3年卒の人たちではないでしょうか。

そんなこんなで平成元年に卒業しましたが、実はこれまで元年卒という学年は平成のみ。元年卒が成立するには1月から3月に元号が変わることが条件のため、大正、昭和には元年卒がありません。

その中でも、最上学年だった我々元年卒にとっては、思い出深い年でした。文化祭の時期は天皇陛下のご容態が思わしくなく、鳴り物は自主規制。小生も副団長として参加予定だった応援演武会をはじめ、軽音楽部のステージや歌の祭典も中止。噂では、最近、テレビで活躍中の「くりいむしゅー」の二人が歌の祭典の司会を務める予定

今回、平成が終わるニュースを聞いたとき、学年の名称も「元年会」から「平成元年会」とか「平元会」に変えにゃんかな、かっこ悪かな、とか思っていました。今上天皇陛下の退位日は4月30日に決定しました。ということは、現3年生は31年卒、その次の学年は2年卒となり、われわれの元年卒オンラインワンは保たれる！ これからも



縁を広げた「平成」

濟々覺卒業以前の1月、親元を離れて進学しようという時期に私の平成は始まった。その少し前に500円札が硬貨に変わった時も、その少し後に、マツモトレコードがCD店になった時も同じような気持ちになったが、耳慣れない「平成」とい

平成元年の主な出来事

- 1・7 昭和天皇崩御(87歳)
- 1・8 明仁親王(今上天皇)即位
- 1・20 J・ブッシュ(父)、第41代米大統領に就任
- 2・4 金融機関が完全週休2日に
- 2・9 手塚治虫さん死去(62歳)
- 2・15 ソ連軍、アフガニスタンからの撤退完了
- 2・28 大喪の礼
- 4・1 消費税導入(税率3%)
- 4・25 竹下首相が辞意
- 4・27 松下幸之助さん死去(94歳)
- 6・3 宇野内閣
- 6・24 美空ひばりさん死去(52歳)
- 7・23 参院選挙、自民大敗(山が動いた)
- 8・9 第1次海部内閣
- 9・27 千代の富士が965勝 史上最多
- 9・22 横浜ベイブリッジ開通
- 9・29 千代の富士に国民栄誉賞
- 11・6 松田優作さん死去(39歳)
- 11・9 ベルリンの壁崩壊

- 【流行】 ゲームボーイ、一杯のかけそば、テトリス、24時間タカエマスカ
- 【書籍】 「DANCING」キッチン吉本ばなな、「ノルウェイの森」村上春樹、「ニヒリ」と言える日本」石原慎太郎・盛田昭夫
- 【映画】 「魔女の宅急便」、「アイン・ディー・ジョーンズ 最後の聖戦」、「いまを生きてる」
- 【音楽】 「DANCING」プリンセス・プリンス、「とんぼ」長瀬剛、「勇氣のしるし」(時任三郎、リゲインのテーマ)

椎葉(旧姓:斎藤)淳子(H元)

う言葉に、新時代への期待と、なんだか心許ないものを感じた。生活環境が一変してしまう自身とリンクしたのかも知れない。進学先を決める際の「たぐざんの人に会えるよう、県外の大きな学校を選んだらどうか」という父の言葉が、その後の人生にも指針となった。大学を卒業してからも、見知らぬ土地に住み、新たに人と出会うことは楽しいことだった。就職してからは自身の転勤、結婚後は夫の転勤で15回転居し、本当にたくさんの人との関わりがあった。この30年間に結んだ縁は、かけがえない財産であると思う。3年前に夫が熊本でビストロを開業したため、引越しを繰り返すことはなくなった。少し残念でもある。しかし、今度は卒業後、なかなか叶わなかった元年卒の皆との再会が待っていた。同窓生は30年間をものともせず、集まればすぐに、あの平成前夜の空気に戻してられる。幹事学年の大同窓会に携われなかったことは返す返す無念だった。でも、これからは熊本に居ても、大事なことたちが帰ってくる場所を提供することができる。平成は私にとって縁を広げる時代だったが、新しい元号の下では旧交を温める時代としたい。

平成30年卒 恩賜記念賞、多士賞 受賞者



▲平成30年卒の受賞者3人。写真左から小田君、原嶋君、安藤君

毎年の卒業式で、恩賜記念賞は在学中抜群の成績を収め、全奨生徒の多士となる者に、多士賞は済々たる者となる者に、それぞれ授与される。今年の受賞者に喜びや今後の抱負について、寄稿してもらった。

恩賜記念賞

安藤 佑真(H30)

平成も終わりが近づいていく。しかし、伝統校である濟々覺は、いつも変わっていないだろう。

昔から、部活に打ち込む人が多いのだろう。表彰では、自身はハンドボール部に所属していた。楽しい事もあったが、練習ではきつい事も多く、時には意見が分かれる事もあった。しかし、受験が終わる心も体も少し丸くなったチームメイト達と会うと、良い仲間

不尽な程の量の裏には、伝統がある気がする。先輩方、当たっているでしょうか。それでも、何とかやりくり出来る人もいた。尊敬できるクラスメイト達と切磋琢磨した時間はとても充実していた。クラスマッチ優勝や遅くまでの勉強が出来たのは、彼らの力のおかげだ。

私は今、浪人生活を送っている。壺溪塾には、良いのか悪いのか、濟々覺の仲間がたくさんいる。私達は済々覺で培った気力、体力(と頭)を生かして、次こそはと意気込んでいる。皆で日々研鑽していくので、来年の進路実績は、「現役」の横の欄も楽しみにしていたらと思う。

しかし、この経験によって、自分の目標を見失うことなく生活できたと思います。勉強も同じように、自分より上の存在を意識して、近づくために目標に向かって努力することが大切であると感じました。全国大会で結果は残せなかったけれど、仲間と支え合いながら、充実した高校生活を過ごすことが出来ました。

このような素晴らしい機会を与えてくれた済々覺に感謝しています。本当にありがとうございます。

多士賞

京都大理学部 原嶋 紘生(H30)

私は済々覺での3年間で、様々な経験をさせて頂きました。その中でも印象的だったことは、将棋の全国大会に出場させてもらったことです。今まで熊本でしか過ごしてこなかったこともあってか、全国区の凄さに圧倒されました。色々な人に会えたこともよかったです。実力の違いを痛感しました。同年代で自分より強い人はたくさんいて、自分が井の中の蛙であったと感じました。

しかし、この経験によって、自分の目標を見失うことなく生活できたと思います。勉強も同じように、自分より上の存在を意識して、近づくために目標に向かって努力することが大切であると感じました。全国大会で結果は残せなかったけれど、仲間と支え合いながら、充実した高校生活を過ごすことが出来ました。

多士賞

熊本大教育学部 小田 喜一(H30)

この度、多士賞という名誉ある賞をいただきまして、感謝申し上げます。自分の活動を振り返ると、応援団に入団したきっかけは決して自主的なものではありませんが、それもあって、初めの頃は多くの葛藤がありました。

しかし、今ではそんな頃のことさえ、かけがえのない思い出に感じます。その理由としては、自分は本当に出会いに恵まれました。自分が応援する以上に応援してくれる友達、保護者の皆様、先生方に恵まれたからこそ、自分はこの3年間、応援団として張り続けることが出来ました。そのなかで学んだことは確かに自分を強くしてくれました。

事業委員会から

平成30年度は、次の事業を予定しています。

- 第14回 市民公開セミナー「多士講座」(予定) (会場:くまもと県民交流会館 バレアホール)
 - ・ 講師: 河村たかし氏(名古屋市長)
 - ・ 開催日: 平成30年12月15日(土) 18時30分
- 第18回 市民教養講座「げたばぎ塾」 (会場: 多士会館)
 - 平成30年度後半に開催予定。
 - 講師、講演内容については、検討中。
- 第17回 市民教養講座「げたばぎ塾」 (会場: 多士会館)
 - 開催日: 平成30年7月14日(土)
 - 講師: 角岡 秀昭氏(S49) (かとおか歯科医院院長)
 - 演題: 戦国武将に学ぶ
- 第16回 市民教養講座「げたばぎ塾」 (会場: 多士会館)
 - 開催日: 平成29年7月8日(土)
 - 講師: 伊藤重剛氏(S45) (熊本大学工学部名誉教授)
 - 演題: 田舎書塾が描いた明治の熊本
- 第16回
 - 開催日: 平成29年10月14日(土)
 - 講師: 日本フィルハーモニー交響楽団
 - 演題: 復興支援「コンサート」(弦楽四重奏)
- 第16回
 - 開催日: 平成29年10月14日(土)
 - 講師: 日本フィルハーモニー交響楽団
 - 演題: 復興支援「コンサート」(弦楽四重奏)

予習や宿題の量はごうどううか。あの手に負えない、理

予習や宿題の量はごうどううか。あの手に負えない、理

予習や宿題の量はごうどううか。あの手に負えない、理

予習や宿題の量はごうどううか。あの手に負えない、理

予習や宿題の量はごうどううか。あの手に負えない、理



▲司会進行の深町洋輔さん(左)と中島久美さん



▲「三太郎」姿で登場した実行委員。左から前田智徳副委員長、永友委員長、江副弘幸副委員長



▲永友賢一朗実行委員長



▲同心ゴルフ会の藤川隆夫会長(S47、左)から竹下文則賞長へチャリティ募金の目録を贈呈



▲会場でピアノの生演奏を披露した山野沙織(H14)さん



▲今年も大人気の濟々覺グッズ!



▲実行委員の平成9年卒業生



▲平3卒が幹事学年を務めた東京同窓会

5月26日、TKPガーデンシティ品川にて開催された東京同窓会は、多くの同窓生の皆様にご参集いただき、大盛会となりました。SNSの恩恵を存分に活かし、日頃から熊本や関西との交流も盛んな平3卒が、幹事学年として全国各地、さらに海外からも集結しました。80名超のスタッフでの精一杯のおもてなしに多くの皆様からお褒めと喜びの声を頂きました。大同窓会の幹事である平9卒の皆様や東海地区同窓会とも物販商品などで連携し、賞長先生

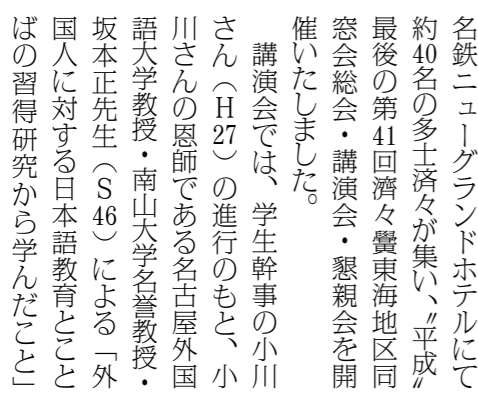
全国に繋がる黄色い絆 各地の同窓会



5月12日、太閤園にて2022名(来賓含む)の参加で盛大に開催されました。総会 栗山雅敏会長(S40)から他地区(校)との交流や熊本復興支援の継続、次年度(新元号)総会に向けた期待などの挨拶がありました。講演会 講師は、熊本県東京事務所長・成尾雅貴氏(S52)。「くまモン」100年後も愛されるキャラクターを目指して」とい

関西地区

や各地の同窓生の皆様とも楽しく繋がるイベントを企画し、熊本愛溢れる盛り沢山のコンテンツにて、大盛況のうちに幕を下ろしました。(二本松智子・H3)



東海地区

講演会では、学生幹事の小川さん(H27)の進行のもと、小川さんの恩師である名古屋外国語大学教授・南山大学名誉教授・坂本正先生(S46)による「外国人に対する日本語教育とことばの習得研究から学んだこと」



▲次年度実行委員の平成10年卒業生



▲懇親会に先立ち行われた総会



▲3月に卒業したばかり!平成30年卒業生

濟々覺大同窓会

平成30年5月21日(月)
熊本ホテルキャッスル

創立136周年の大同窓会は5月21日午後7時から熊本市中央区の熊本ホテルキャッスルで総会に続き、約1000人が参加して懇親会が行われた。懇親会は先日の同窓会員の黙祷で始まり、島田俊郎副会長(S39)が開会宣言。続いて野口敏夫会長(S38)が挨拶。「皆さんのおかげで財務状況も良好。多士会館は現役生が自習でよく利用しており、現役生とOBの活動の場として大いに役立っています。これからどんどん支援したい」と現状報告と抱負を語った。今年大同窓会は平成9年卒が幹事(来年は平成10年卒)を務めた。永友賢一朗実行委員長、前田智徳副委員長、江副弘幸副委員長の3人が「三太郎」に扮して挨拶し、参加者への謝辞と同窓会のこれからの益々の発展を力強く誓った。乾杯の後の歓談中には「さよなら平成30年」をテーマにした懐かしい映像が映し出され、会場のあちろちろから「これはボクらの頃」「ああ懐かしい!」と歓声があがっていた。(鷲頭英司・S41)



の大変貴重な講演を頂きました。

懇親会には中川さん(H12)、小川さん(H27)、平成卒のフレッシュな女性司会者のもと東海地区らしい、アットホームで和やかな会となりました。

島田同窓会副会長(S39)、前田副会長(S56)の御来賓ご挨拶を頂き、はじまりました。

昨年引き続き熊本、広島、関西、東京の同窓会からも役員および会員にご出席頂きました。途中、東京同窓会より『濟々鬘



オリジナル扇子「伸びゆくキナセン達」のご案内、関西地区同窓会松田会計長(S49)より昨年度ミスユニバース熊本代表野口真未さん(H27)からのビデオレターの紹介、青木さん(S34)からの8月12日開催カントリーシンガー・チャリティー永谷先輩(S29)の名古屋公演のご紹介もありました。

東郷さん(S62)、平嶋さん(H27)の新人自己紹介があり、三隅君(応援団 H18)の「三綱領」「鬘歌斉唱」で締めくくられました。なお、来年度は、2019年5月25日(土)を予定。

(事務局長 尾方良晋・S52)

北九州

濟々鬘北九州同窓会では今年度は交通の便を考慮して小倉駅隣接のステーションホテル小倉に会場を変更し5月19日(土)6時30分から懇親会を開催致しました。

参加者は18名とほぼ例年通りの少人数の集まりです。今年度は現会員12名に加え新卒の学生2名の参加、又熊本から新開副会長はじめ広島、福岡の各地区同窓会の役員方の参加、加えて熊本から荒井朋子さん(S54)の飛び込み参加も頂きました。北



九州同窓会は昭和20年卒の大先輩の二人を筆頭に年配の会員が多く平均年齢が高い中、同窓会事務局のご協力を頂き昨年から学生諸君の参加も出てきています。若い方の参加で先輩方も孫、ひ孫と語る様に楽しく歓談されていました。北九州同窓会は少人数であればこそ年代の壁を超えて楽しく歓談することが出来ているものと思います。今年度は新規に参加予定の方がいましたが都合により懇親会不参加でした。改めて後日数人で歓迎飲み会を開催予定です。今年もいろんな方の参加を頂き、改めて濟々鬘の絆の深い繋がりを、そして新たな広がりを感じました。懇談会でした。最後にFBで

話題の行徳パンの濟々鬘パンをお土産に持ち帰って頂きました。

(会長 山本哲朗・S43)

鹿児島

濟々鬘鹿児島同窓会は、名簿登載者数が約80人です。毎年11月第2土曜日に総会と懇親会を開催しています。

今年度は明治維新150年と言うことで、NHKの大河ドラマで「西郷どん」が放映され、海外からも観光客が増え鹿児島全体が活気に溢れています。

濟々鬘の創始者佐々友房先生が西南戦争で西郷軍の中隊長として活躍されたことを存じですか? 濟々鬘の三綱領は西郷さんの思想を受け継いでいるものと思います。

(会長 横山誠二・S42)



八代

八代濟々鬘同窓会は、毎年春6月と11月12月の2回総会を開催しています。

幅広い年代、ときには他地区からの参加者もあり毎回盛況です。

秋の総会では、毎回一行一善として参加者から浄財を蒐め、多士会館やスポーツ、災害関係などへの寄付を行っています。少しでも八代に関わり、知り合い、関心のある方ごなたでも参加大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

(事務局 池松桂至・S56)



合志

濟々鬘合志市同窓会 鬘志会は、総会および懇親会を隔年で開催しており、今年がその年。4月21日にユーパレス弁天にて参加者26人で開催しました。

総会では新役員の紹介、決算・予算案の審議、事業報告等を行いました。続く懇親会では、地域ならではの話題や在郷時の昔話、母鬘の現状など、会場のあちこちで、多彩な話題に華が咲いていました。

合志市出身、居住、お勤めという同窓の皆様、ご参加を心よりお待ちしております。事務局までお気軽にご連絡ください。

(事務局 上野功一朗・S61)



職域同窓会リスト

濟々鬘同窓会熊本県庁支部	会長/三角 浩一(S52) 事務局/杉本 高俊(S53)
熊本市役所多士会	事務局/外山 誠(S61)
肥後銀行多士会	会長/山木 仁(S53) 事務局/積 真一朗(H.8)
郵政多士会	会長/木村 誠一(S52) 事務局/高田 貴士(S62)
税理士多士会	会長/大塚 二郎(S49) 事務局/津曲 千鶴(S55)
濟々鬘宅建多士会	会長/今池 公一(S47) 事務局/中野 伸治(S61)
済商会 (濟々鬘商工会)	理事長/西口賢太郎(S58) 事務局/境 健次郎(H.12)
熊本県警多士会	会長/中島 真一(S53) 事務局/森脇賢一郎(H.4)
きなひも会	会長/河野 宏明(S58)
熊本大学濟々鬘会	会長/角崎 康弘(S52) 事務局/長谷麻奈美(H.22)
(株)熊本放送濟々鬘同窓会	会長/上野 淳(S48) 事務局/坂口洋一朗(S53)
九州産交グループ同窓会	会長/山内 清宏(S34) 事務局/大塚 弘臣(H.8)
濟々鬘運動部 OB 連合会	代表幹事/今井 政文(S49) 事務局/吉村 昌展(S63)
熊本黄壁城ライオンズクラブ	会長/行徳 一(S50) 事務局/小室 三男(S46)

※情報をお持ちの方は、事務局までご一報ください。お問い合わせは、事務局までお願いいたします。

地区同窓会リスト

熊本地区同窓会	
八代濟々鬘同窓会	会長/穴倉 涉(S43) 事務局/池松 桂至(S56)
人吉球磨濟々鬘同窓会	会長/岡田 啓嗣郎(S34) 事務局/隅田 節子(S58)
濟々鬘同窓会山鹿支部	会長/坂本 健一(S39)
濟々鬘同窓会大矢野会	会長/羽室 道夫(S31) 事務局/島田 等(S49)
濟々鬘天草同窓会	会長/原田 英司(S34) 事務局/今福 信彦(S39)
大津・菊陽鬘友会	会長/瀬川 清長(S35) 事務局/西 龍二(S54)
濟々鬘合志市同窓会「鬘志会」	会長/古河 幹男(S34) 事務局/上野功一朗(S61)
濟々鬘同窓会宇城支部	会長/古川 紀満(S34) 事務局/村田 秀一(S51)
濟々鬘南阿蘇同窓会	会長/東 秀也(S22) 事務局/片山 公則(S45)
阿蘇町濟々鬘同窓会	会長/永田 忠彦(S37) 事務局/穴見 龍三(S57)
小国郷多士会	会長/松崎 俊一(S50) 事務局/生田 敬二(S55)
一の宮濟々鬘同窓会	会長/桑島 元博(S33)
濟々鬘御船地区同窓会	会長/嶋田 一朗(S30) 事務局/福味 健一朗(S42)
濟々鬘同窓会玉名郡支部	会長/池上 緑良(S38) 事務局/肥田 信樹(S38)
濟々鬘植木町同窓会	会長/高木 清一(S45) 事務局/山田 耕司(S54)

同窓会事務局 ☎096-345-3002 FAX 096-346-3225 ✉tashi@seiseiko-dosokai.gr.jp

※部活動OB会の連絡先一覧は誌面の都合で、掲載できません。お問い合わせは濟々鬘同窓会事務局まで

濟々鬘青年会 40歳以下会員 全員集合

青年会は、満40歳を迎える卒業生までの卒業生全てが会員となる同窓会の一組織です。若い世代の縦と横の繋がりを深め、楽しく、和気あいあいとした各種イベントを毎年、開催しています。

過去に行われたイベントは、ボウリング大会、ミニバレー大会、303030の石段登り、チョコ作り(高級チョコの食べ比べ)、キャンプ等々があります。また、就職活動を目前に控えた大学3年生を対象とした「OB・OG就職相談会」を毎年、実施しています。

このように、会員交流のきっかけとなる各種イベントなど、様々な活動に取り組んでいます。高校時代には話したことがなかった同級生とも、すぐに打ち解けられるのが魅力です。Facebook等のSNSで青年会の活動を随時紹介していきますので、お誘い合わせのうえ、1人でも多くの同窓生の皆さんの御参加をお待ちしています。

濟々鬘青年会 会長 渡邊太郎(H10)



▲2月3日に多士会館で開催されたバレンタインデーのチョコ作り。家族連れで楽しんだ



▲青年会の活動に参加した子どもたち

同窓生の今と昔をご紹介——同窓生の語り場

黄線今昔

各学年から近況、学年自慢、名物同級生、各種情報をお寄せ頂きました。

昭和35年卒 (さんご会)

甲子園優勝 60周年、光と影

紫紺の大優勝旗が初めて下関海峡を渡った60年前のあの感動の瞬間、その後熊本には一度も帰ってこない県史の快挙。豊史136年の卒業生4万人余がその栄光特産を在豊時に味わえたのは、その時の在豊生15000人余、0.3%のみ。偶々2年次進級の春、私達同窓生は本当にラッキーボーイで、当時を、高校の思い出の糧として何時も懐かしんでいる。歴史と伝統を文字通り体現する母豊の錦絵巻を少し斜めに読み込むと、その快挙に陰に光と影が見えてくる。

服した歴史だったと読む。謂わば影から光に躍り出た黎明。100年期で、豊生の面目躍如だった時期ではなかったであろうか？

しかし歴史は必ず影を宿す。大正・昭和期世代が巻き込んだあの戦に母豊がどれ程加担したのか今は問うまい。只、母豊の大先輩が責任の一日を負うが如く東京裁判A級戦犯の一人として刑場の露と消えた象徴的事実を私達は識っている。謂わば豊史の影を一身に背負い、飄と視を果した先輩に恩を感じるのには私一人ではないと思う。

恥ずかしくも在豊時は全く知悉しない事であったが、何故なら戦争生き残りの両親を始め、その事を戦後占領政治が終わる迄は多くを語るぬアンタッチャブルな時期だったし、惚べば漏れ聞かざる在豊時の恩師、教師陣の出自、経歴は奇異に感じても大抵には話題にならず問いかけてもせず。即ち、徴兵や学徒出陣で干戈を交えた宿敵敵性語の語学教師が特攻隊元隊員だった

り、五島列島の砲台で対馬海峡を攻め上がる敵艦に対峙された歴戦帰還兵だったり、敗戦で180度変わった戦後教育に携われた諸先生の胸の内には忸怩たるものが鬱積していたのではないだろうか？

占領軍に問われ「三綱領文言の『大義』をPublic Serviceと言いついては廃棄の難儀を乗り切ったとか、そしてその豊史灰色の時期・空気を一気に変えたのが甲子園優勝。在豊生我々とは又違った万感の快哉の光だっただろうと容易に想像できる。今では殆どの先生方が草葉の陰に隠れて今では問いかける術がない。

一方の主役でチーム選手諸君、関係者の喜びは、以後、吾が事の如く見聞きし、語り告げられたからここでは触れまい。伝統が正しく蘇った時だった。

教師、両親達の喜び興奮と我々豊生のそれとはキット違った趣だった筈だ。当時は気付くまでも無かった事だが、三綱領の『大義』が正しく本来の意味として勝手解釈だが、今で謂うIdentity、自己のID、濟々豊のIDとして私達の胸の痞えを取り払った快挙・光だったと今にして納得する。その後反米安保闘争をへて高度成長へと盛り上がった昭和後半の日本は世界

に勇躍する国柄となり、濟々豊も優勝の勢いでそれなりの躍進した光の時代だった。勝利の原因を一言で言えば、無欲の勝利だったのだろう。刷り込みDNAで、勝ちパターン、は学んでいる。体力と運力の三位一体となった時再度の夢実現を確信する。

今回某大学アメフト選手の不祥事が大きな話題となっている。勝つためには何でもあり！の現代の風潮に吾が濟々豊のあの優勝体験を大いに学んで欲しいのである。チームメイトだった同窓生が今の大会選手、清宮選手程のスーパープレーヤーでは無く、シャカリキでは無かった事を良く知っているから、正しく文武両道の一つを濟々豊は体現してくれた。誠に歴史的慶事だった。

折から時代は新しい元号の日本となるが、次の濟々豊を背負って立つのはグレー平成時代生まれの世代。新しい歴史・時代のうねりにどの様な光と影が待ち受けているのか？

濟々豊甲子園優勝100周年はどんな内容で振り返られるのか？はたまた再度の椿事が起こるのか誰も予測できない。甲子園優勝時にはとても予測できなかったが、今では母豊の生徒の

半数以上が女子で占められている。男女平等均衡の時代要請を先取りしている母豊の想定外の快挙・光が当たる事を今から期待したい。

(学年会長 正源司克也)

昭和39年卒 (さんきゅう会)

同窓会を毎年3月9日に開催

私達39会は平成28年10月に39会会則の「同窓会は2年毎に開催する」を「同窓会は毎年3月9日に開催する」に改訂しました。

さらに同窓会幹事を毎年交代で各クラス委員が担当することにして、今年も3月9日に「ANAクラウンプラザホテル」で73名が参加して開催しました。同窓会では叙勲受章者への祝い金の贈呈や、会員による詩吟や手品等の余興、さらに福引などを実施し最後に豊歌を声高らかに斉唱して締めくくりました。

これからは少しでも若さを保つ秘訣として、自身の周りにおける事柄に対し、(か感動)き(興味)く(工夫)け(健康管理)こ(恋)ときめく(気持ち)に心がけ、これからも多くの級友が元気な姿で同窓会に参加してくれることを願っています。

(代表評議員 進朗)



▲73名が参加して開催された39会同窓会 (2018.3.9)

昭和41年卒 (よんいち会)

41会同窓会 in 多士会館

多士会館の開館ボラントリーアの当番日となった4月1日に同窓会を開催しました。東京、福岡からの懐かしい参加者を含め、約30人が集いました。

最初に、多士会館を設計した古川裕久君(6組)が設計にまつわる話を披露し、最年長者の音頭で乾杯。松葉力二、出雲蕎麦をはじめ高級食材等を持参し、



▲同窓会に集まった41会の面々。母豊豊門の前で

当番を交替しながら、懇親を深めました。

全員70歳を超えたとはいえ、まだまだ元気です。なお会館1階には、調理の設備が完備しており、多様な活用方法があると再認識した次第です。

(代表評議員 大嶋和博)

昭和43年卒 (よさん会)

濟々豊卒業50周年

平成30年4月3日(火)、「濟々豊四三会50周年記念同窓会」を大津山賢先生、竹原崇雄先生の恩師を迎え、80名の参加者で時間を忘れて在学中の昔話談義等で盛り上がりしました。

本總會で、これまで9年間濟々豊四三会のためにご尽力された



▲恩師大津山先生、竹原先生を囲んで。43会80名が参集

江口正明会長、渡辺利男副会長、井福洋副会長がご勇退されました。懇親会は関東・関西・広島・福岡・佐賀・鹿児島各県から参集して、これまでの苦労話や海外での武勇伝等で大いに盛り上がりしました。特に濟々豊卒業後50年目にして初めて参加した人がいて、キナ線の絆を深めました。

来年は「古希の年を祝う会」としての再会を誓い、三綱領唱和・豊歌斉唱で元気を振るいました。(代表評議員 柏本幸夫)

昭和46年卒 (よんろく会)

「老犬ホーム」ご存じますか？

飼い主様の事情やペットの健康が理由で、お世話が難しくなった犬や猫を長期にわたってお預かりする施設です。

10年前菊池で創業いたしました。日本では初事業で世の中への発信は、菊池の山中からのインターネットのみでした。それでも家族のペットで悩み困っていた方々は、老犬ホームがあることを知り日本各地からご依頼頂きました。平成24年、県の経営革新事業に承認された事を機にメディアで取り上げて頂き「老犬ホーム トップ」が認知されてきました。

この仕事の目的は飼い主様とペットに穏やかな日々を取り戻す



昭和48年卒 (よんぱち会)

EVバスに乗ってきました。

昨年に48会の松田俊郎くんを責任者として開発しているEVバスのことを書きましたが、今年の2月から「よかエコバス」というネーミングで試験運行が行われているので乗ってみました。乗ったところ、とっても静かではありませんでした。なぜなら空調の音はしますし、路面から伝わる振動や音は改造前のバスと同じだからです。でも、発車時にエンジン音が大きくなるとかアイドリングストップの度に車体がブルブルと震えることはありません。速度も法定速度まですぐ加速し、アクセルを離すとエネルギーを回収してエンジンブレーキがかかるようです。4月25日の熊日朝刊に「EV

(緒方由紀)

覺友会

(こうゆう会)

「覺友会って何」について
 濟々覺定時制は、昭和18年の中学校令に基づき夜間中学校が設立



前田智徳

方々にお越し頂きました。1年間の準備期間中、「幅広い世代間の交流や一体感を感じてもらうために自分たちに何が出来るか」ということが大きなテーマだったように思います。掲げた目標に対してどれだけのができたかはわかりませんが、最後の覺歌斉唱時の大団円を見たときに胸にこみあげてきた熱いものは、幹事学年で丸となり、理想の目標に向かって進むことができたからこそ感じられるものだったのではないかと思います。

大同窓会副実行委員長

【場所】熊本ホテルキャッスル
 【問合せ】熊本ホテルキャッスル
 電話 FAX 0966(339)0886
 0966(339)1023

【日時】平成30年10月27日(土)
 18時～

【趣意】熊本ホテルキャッスル
 【問合せ】熊本ホテルキャッスル
 電話 FAX 0966(339)0886
 0966(339)1023

されたのを前身に、昭和23年の学校教育法制定により濟々覺高等学校定時制として発足しました。爾来、勤労青少年の教育の場として働きながら学業に励んだ約2200人の卒業生が社会に貢献して来られました。昭和57年に定時制志願者の漸減に伴い39年に巨る濟々覺定時制が廃止されました。この輝かしい歴史を後世に残し伝える使命を果たすため、定時制廃止と同時に、会員相互の親睦と母校の発展に寄与することを目的として「濟々覺同窓会覺友会」が発足しました。以来30年が経過し、会員数は約2100人に減少しましたが、住所判明者はそのうち約1千人となっております。尚、発足以来去年で75年になりました。総会幹事46年卒の皆様で第37回大会を開催します。まだ一度も参加しておられない方も是非参加お待ちしております。

【日時】平成30年10月27日(土)

【場所】熊本ホテルキャッスル

【問合せ】熊本ホテルキャッスル

電話 FAX 0966(339)0886

0966(339)1023



▲写真はEVバスの運転席

バス普及へ利点と課題」という記事が載っていました。その中に「朝から電源が入らないなどのトラブルでソフトウェアを更新した」とありましたが、いくつかのスイッチを順番に入れないければならない始動操作で失敗する運転手さんが多かったため、プログラムを変えて簡単にしたとのこと。また、現状では運航コストがディーゼルバスの3倍かかっているようですが、これもEVバスの台数が増えれば差は小さくなっていくでしょう。西部車庫から免許センターまで走って残りのバッテリーは75%でした。これから西部車庫まで戻っても半分はバッテリー残量があることとなります。関係者の方たちは来年3月までの試験終了までには完璧なEVバスとなるよう努力されています。

ので、私たちも熊本発の技術が全国へ普及するよう応援したいと思えます。

(代表評議員 白石正治)

昭和49年卒 (よんきゅう会)

熊本市市民会館の館長に再登板

熊本市の市民会館のアズホーム夢ホールの館長に、山田千明さんが就任しました。昨年度まで、市の直営施設として運営されていた市民会館は今年4月、指定管理者制度を導入し、市社会教育振興事業団が管理運営を受託。山田さんは、その初代館長です。

熊本市職員だった山田さんは市の直営時代にも館長を務めたことがあり、定年をはさんでの再登板です。

事業団は受託にあたり、自主文化事業の実施を熊本県立劇場(姜尚中館長)と連携する先駆的



▲館長として、熊本市市民会館の運営にあたっている山田さん

平成3年卒 (へいさん会)

平三会のチームワーク

今年度の東京同窓会幹事学年を務めた平成3年卒。お陰様で大盛況の素晴らしい会となりました。5年前の大同窓会の幹事学年の際に200人超えの結束を見た平三卒が、今回も各地から集結し、80人を超える運営スタッフとして会を盛り上げました。

なぜ平三はそれほどまとまりが良いのか？と他学年の方から聞かれます。理由は我々にも分



かりません。平三にリーダーは居ません。その時、その時、代表に選ばれた人間を、全力でサポートする全員がリーダーの器を持っている。与えられた立場で己の為すべき事を全うする、自立した個々だからこそ、仲間へのリスペクトを忘れず、集結した時に本気のチームワークが発揮されるのだと思います。確かな事は、私は平三の皆が大好きです。この皆が平三に居てくれて、自分が平三で、本当に良かったと心から思えます。大変だろう、苦労しただろう

平成9年卒 (へいきゅう会)

濟々覺大同窓会を終えて

5月21日(月)、熊本ホテルキャッスルにおいて、幹事学年として創立136周年濟々覺大同窓会を開催させて頂きました。予想を大きく超える来場者の皆様にお越し頂き、大盛況のもと無事に終えることができました。応援してくださった皆様方に改めて厚く御礼を申し上げます。昨年の今頃、平成8年卒の先輩方より運営のバトンを引き継いだときにまず考えたのが、その歴史の中で、今年の大同窓会がどういう位置づけになるだろうか？ということでした。

来年にひかえる年号改元の節目と重なったこともあり、「先輩方が紡いでこられた伝統をいい形で次の時代に繋ぎ、かつ新しい世代が躍動する端緒になりたい」という思いを抱きました。平成最後の大同窓会となった今年、70学年を超える同窓生の

六氏先生

旧制の中学濟々覺出身の平井数馬ら「六氏先生」とは――。



▲六氏先生。右端の平井数馬が平井数馬の著書「臺灣語彙」より

として、台北郊外に開校した「芝山巖学堂」に赴任。当初は6人だった生徒は徐々に増えていった。しかし、しばしば抗日運動が発生し、周辺の住民は繰り返しの避難を勧められた。翌29年の元日、新年の式典に参加するため、下山しようとした際、抗日ゲリラに惨殺された。6人は死を覚悟した上で、教育者として説得にあたることを選んだという。

この「芝山巖学堂事件」で6人の教育に対する姿勢は日本人、台湾人に大きな感銘を与えたと、我々は綴っている。中学濟々覺に学んだ平井は当時17歳で、6人の中で最も若かった。語学や武道に秀で、編纂に携わったとされている。ゲリラに襲われた時、相手を組み伏せたとの逸話も残っている。

戎さんは台北市出身で、平成25年4月に、総領事にあたる同処長に就任。5年以上務め、今年7月に退任する前の6月に同書を著した。

平井数馬ら六氏先生は明治28年(1895年)、台湾最初の国語学校(日本語学校)



▲自著を手にする戎さん(本人提供)

戎さんは台北市出身で、平成25年4月に、総領事にあたる同処長に就任。5年以上務め、今年7月に退任する前の6月に同書を著した。



▲芝山巖にある六氏先生の墓(曾瑞芳氏提供)

(田上賢祐・S49)

母費トピックス

時を越えて

熊本県立済々黌高校 副校長
前田 茂雅 (S56)



昭和56年に済々黌を卒業し、まさか自分が管理職として母費に赴任することになるとは夢にも思っていませんでした。赴任してからこれまで、期待と不安の入り混じった高校入学時と同じような気持ちで、日々仕事に励んでおります。私は高校時代、多くのことを学び、かけがえのない友人と出会うことができました。高校生活で身に付けた知識や技能、友人の存在が私にとっての「大きな財産」であり、日々を生きて「エネルギー源」になっています。生徒が充実した高校生活を送れるように、母費の更なる発展のために、微力ながら私にできることを精一杯頑張っていますので、どうぞよろしくお願いたします。

ここで、現在の生徒の状況を報告いたします。今年度の生徒数は、男子605人、女子626人、計1231人です。

825人が19の運動系部活動・同好会に所属、355人が22の文化部活動・同好会に所属しています。加入率は95・9%と非常に高く、本校の伝統である文武両道の精神が受け継がれていることがわかります。

また、今年度は、SGH（スーパーグローバル・ハイスクール）指定期間の最終年度となります。これまでの4年間で生徒の研究論文数は130本、校外研究発表会に参加する生徒は4人から42人に増加、英検2級以上の取得者も63人から206人に増えました。このようにSGH指定をきっかけに、大きな変化が生まれました。この成果を次年度以降に継承するために、今年度は「総合的な学習の時間」などを活用して、1年生全員で「探究活動」に取り組むことになっています。本費はこれまでの伝統を継承しつつ、大きく変化する現代社会において常に適切に対応できる生徒の育成、学校の在り方（スクールアイデンティティ）を探究していきます。

多士会館の活用拡大

在校生、同窓生、地域活動で利用

「卒業しても多士会館は私にとつての母費です。本当にお世話になりました」。多士会館を利用して学習し、今春、済々黌を巣立った卒業生27人がこうしたメッセージを残してくれた。

母費のそばに建つ多士会館（一般財団法人）は、済々黌創立100周年記念事業の一環で、「この100年間に学んだ同窓生から、次の100年間に学ぶ後輩たちへの贈り物」として、計画された。合宿や在校生への学習の場の提供などを目的とし、昭和59年2月11日に



▲卒業生が残したメッセージ

落成した。特に学習活動への支援については、熊本地震を契機に、自宅での学習がかわらない生徒に学習の場を、平成28年7月以来、卒業生のボランティアを中心に、多士会館の開館時間の延長を行っている。

例えば、午後7時だった平日の開館時間は午後9時にした。午後7時頃に部活を終える生徒も利用できるようになり、平時でも100人、試験前は250人ほどの生徒が来館し、勉学に励んでいる。

もう1人のメッセージも紹介したい。「多士会館の自習室はとても静かで集中して勉強することができました。これから済々黌のOBとして貢献していきたいです」。

このほか、多士会館では「より身近な話題を、普段着で」との趣旨から、小規模な講演会「市民教養講座 げたばき塾」を毎年開催し、市民の好評を得ている。

平成30年度 総体・総文等全国大会・九州大会出場部活動

- 平成30年度 全国高等学校総合体育大会出場**
漕艇部：女子1人（愛知県・愛知池漕艇場 東郷コース 7/30～8/2）
陸上競技部：男子1人（三重県・三重交通G スポーツの杜 伊勢陸上競技場 8/2～5）
- 平成30年度 全九州高等学校総合体育大会出場**
水泳部：男子14人（熊本県・熊本市総合屋内プール 7/14～16）
水球部：男子13人（沖縄県・奥武山水泳プール 7/6～8）
漕艇部：男子7人 女子4人（宮崎県・新富町富田浜漕艇場 6/16～17）
陸上競技部（南九州地区予選会）：男子2人、女子12人（沖縄県・沖縄県総合運動公園陸上競技場 6/14～17）
剣道部：男子1人（大分県・別府市総合体育館 7/6～8）
なぎなた：女子1人（福岡県・福岡県立スポーツ科学情報センター 6/17）
- 平成30年度 全国高等学校総合文化祭出場**
合唱部：合唱部門/女子5人（長野県・ホクト文化ホール 8/11）
弦楽部：管弦楽部門/男子3人 女子34人（長野県・ホクト文化ホール 8/8・9）
吹奏楽部：管弦楽部門/男子4人 女子39人（長野県・ホクト文化ホール 8/8・9）
文芸部：文芸部門/男子1人 女子2人（長野県・佐久平交流センター 8/8～10）
放送部：放送部門/女子5人（長野県・カノラホール 8/8～10）
- 第65回NHK杯全国高等学校放送コンテスト出場**
放送部 男子2人 女子6人（東京都・国立オリンピック記念青少年総合センター 7/23～26）

平成30年度の大学受験結果について

概要

国公立大は北海道大3人、東京外国語大2人、京大2人、大阪大11人、広島大13人、九州大49人、熊本大86人（内、医学科3人）、熊本県立大24人、鹿児島大24人など319人が合格した。私立大では早稲田大14人、慶応大2人、中央大13人、同志社大10人、立命館大32人など383人が合格した。

今年度の国公立大現役合格者数は238人であり、最近5年間では最も人数が多い。最難関の東京大は合格者を出すことができなかったが、難関大の1つである九州大の現役合格者数41人は過去最高の結果であった。熊本大の合格者数は、現浪合わせて100人を突破できなかったが、現役生の合格率41・2%（AO、推薦、前期、後期すべてを含む）は、よく健闘したと言える。

河合塾の調査によると、本年度のセンター試験の結果の主な特徴は、平均点は昨年度とほぼ変わらなかったが、720点以上（得点率8割以上）の層が昨年度より1割程度減少したということである。しかし、難関10大学は、相変わらずの人氣で、志願者は千人ほど増加した。一方、本費のセンター試験の結果については、本費平均の全国平均に対する差を見てみると、過年度と同様、文系で約+80点、理系で約+60点とまずまずの結果であり、720点以上の成績上位者の人数は、26年度43人、27年度27人、28年度46

人、29年度55人、30年度51人とよく健闘した。平成30年卒の卒業生も、難関国立大に対する志願者数は例年どおり多かったが、東大については、主に英語と物理の難化、大阪大では主に英語と数学の難化がみられ、苦戦した。一方、九州大への志願者数はほぼ倍増し、合格率も約51・4%（前期日程試験のみ）と健闘した。

九大現役合格41人の合格状況・理由

今春の卒業生は、夏に行われた予備校主催の九州大ブレ模試の受験者数が例年に比べて倍以上だったが、その状況は、11月に実施された九大模試においても変わらなかった。また、模試の結果も比較的良好な判定であった。そのひとつの原因としては、理科の記述力の高さが挙げられる。また、九大に対する拘りが強く、センター試験段階での厳しい判定に屈することが比較的少なかったように思われる。これらのことから、最終的に例年よりは30人ほど多い、72人が九大前期日程試験に臨んだ。一方では、このことが熊本志願者を減らす原因にもなった。

済々黌の進路指導の課題の一つに、「本費が全国の名門校として生き残りを図るためには、難関大にコンスタントに合格者を出す必要がある」というものがあるが、その課題克服のために、学年団が一丸となって生徒に対する進路指導、学習指導を行ってきたというところ、生徒たち自身も、その指導に素直に耳を傾け、チャレンジ精神

を失うことなく、果敢に受験に臨んだというところが九大現役41人合格という結果につながったと考えている。さらに、今春の卒業生は、毎日21時までの多士会館の自習室開放という先輩諸氏のご厚意にも恵まれ、自らの高い志望を達成すべく学習に打ち込めたということも大きな力となった。

来年度入試に向けて

今春の大学入試の結果の反省点は、東京大合格者を輩出できなかったということ、京大、大阪大等の難関国立大への現役合格者数が少なかったということである。しかし、それらの大学を受験した卒業生の中には、後期で九大に合格したものの第1志望に拘り、来春の入試に向けて再スタートを切っている者もいる。来

過去3力年の主な大学合格状況

大学名	28			29			30		
	年度	現役	旧卒	年度	現役	旧卒	年度	現役	旧卒
北海道大	1	1	3	0	0	3	0	0	3
筑波大	2	5	1	0	0	1	0	0	1
千葉大	1	4	4	4	0	0	0	0	0
東京大	0	5	0	0	0	0	0	0	0
東京外国語大	0	0	2	1	1	1	0	0	0
東京学芸大	4	3	1	1	0	0	0	0	0
東京工業大	1	0	0	0	0	0	0	0	0
電気通信大	1	0	2	2	0	0	0	0	0
横浜国立大	2	3	1	1	0	0	0	0	0
横名大	2	1	2	0	0	0	2	0	2
京都大	3	3	2	2	0	0	0	0	0
大阪大	8	19	11	3	8	8	0	0	0
神戸大	4	1	3	1	2	2	0	0	0
岡山山大	3	1	1	1	0	0	0	0	0
広島大	12	13	13	9	4	4	0	0	0
福岡教育大	4	6	5	3	2	2	0	0	0
九州大	43	22	49	41	8	8	0	0	0
九州工業大	1	3	10	6	4	4	0	0	0
佐賀大	2	5	8	8	0	0	0	0	0
長崎大	8	7	8	7	1	1	0	0	0
大分大	6	4	3	2	1	1	0	0	0
宮崎大	7	9	5	3	2	2	0	0	0
鹿児島大	22	25	24	20	4	4	0	0	0
熊本大	8	11	2	2	0	0	0	0	0
文	8	11	2	2	0	0	0	0	0
教育	35	26	19	16	3	3	0	0	0
法	13	19	15	14	1	1	0	0	0
理	13	21	6	5	1	1	0	0	0
熊本大	5	3	3	0	3	3	0	0	0
医・医	9	9	10	10	0	0	0	0	0
医・保	6	5	9	5	4	4	0	0	0
薬	28	24	22	18	4	4	0	0	0
工	117	118	86	70	16	16	0	0	0
小計	117	118	86	70	16	16	0	0	0



▲広上氏のレッスンに参加した弦楽部、吹奏楽部の部員たち。広上氏は右奥で、鍵盤ハーモニカを持って写っている

広上 淳一氏が 弦楽部と吹奏楽部を 熱血指導！



3月5日、弦楽部と吹奏楽部が母賢本館4階で、京都市交響楽団常任指揮者の広上淳一氏の指導を受けた。1、2年生(当時)約90人が参加し、圧巻の練習風景だった。

広上氏は、日本人指揮者では小澤征爾に次ぐ実力、人気とされ、今回は「NPO法人オーケストラ創造」理事長の坂本一生氏(S56)の尽力で実現。広上氏は翌日まで、「あの純粋さに打たれて、つい熱くなってしまった。心が洗われた」と何度も話していたという。

弦楽部部長の松山未奈さん(3年)が「広上先生のレッスンを受けて」と題した感想を寄せてくれた。野口 喬(S41)

先日、広上淳一先生をお招きし、弦楽部はハンガリー舞曲第五番を、吹奏楽部とのオーケストラでは、ニュルンベルクのマイスタージンガーをレッスンして頂きました。

先生にお会いするのが初めてだったので、失礼な事だとは思いつつ、どんな先生なのかと楽しみに、ほんの少し不安を抱き、レッスンがスタートしました。

いざ始めてみると、唐突に鍵盤ハーモニカを弾き始める先生に驚きながらも、コミカルで分かりやすい例をあげて指導してくださり、どんどん先生の音楽の世界に引き込まれていきました。私たちにとてもよい刺激を与えて頂き、またぜひ、ご指導お願いしたいと思えました。

広上先生から学んだことを意識しながら練習に励み、4月1日に行われた弦楽部第七回定期演奏会では、その成果をたくさんの方々に聴いていただくことができました。また、8月に出場が決まっている長野県での全国総合文化祭や、一つひとつの演奏の機会に活かして参ります。弦楽部部長 松山未奈(3年)

仏・アルザス留学で触発され 「物語 ストラスブールの歴史」上梓

成蹊大学経済学部特任教授
内田 日出海 (S46・済々黈東京同窓会46会幹事)

私はかつて早稲田大学大学院経済学研究科博士課程に所属していたとき、フランスのストラスブール大学に留学(1981-83年)し、アルザス地方の経済史研究を本格的に開始した。フランスの土地所有・経営の特色の一つである中小規模農業の成立の経緯をこの地で検証することが目的であった。



▶アルザス専門の書店の前に立つ内田さん(右)。左は店主(当時)で、今回の新書の出版を喜び、何冊かまとめて購入してくれたという

大学院生なので授業は週1回のゼミナールのみで、あとは研究に没頭する古文書を渉猟すべく県や市の図書館に通う楽しい毎日であった。だが、古文書に没頭し、指導教授や学生との

交流・意見交換を重ねるうちに、私の関心は農業史を超えて、仏・独領有の頻繁な交替によって特徴づけられるアルザスの運命的な歴史そのものの方に目が開かれた。その後、パリの日本大使館勤務の時期(1987-90年)にも暇を見つけては麗しきストラスブールを訪れて、研究を継続したのであった。

その結果、著者2冊を出すことができた。一つは17〜18世紀におけるアルザスのたばこ産業に関してフランス語で書いた本(博士論文をフランスで刊行)で、いま一つは中公新書「物語 ストラスブールの歴史」II写真IIである。新書の方は光栄にも、一時期ストラスブール大聖堂の左脇にある有名なアルザス専門の書店の店頭におかれていたことがある。在賢時代はバドミントンばかりやっていた(立田山の階段の上り下りは忘れられない!)、正直、あまり世界史などには力が入っていなかったようにも思う。何が起るかわからない。

2020東京パラリンピックへ

日本体育大学大学院 EYアドバイザリー・アンド・コンサルティング(株) 富田 宇宙 (H19)



▲金メダルを胸に喜びの表情を見せる富田さん(左)

私は、5月19日から6月12日の期間、ワールドパラシリーズというイタリア、イギリス、ドイツを巡るパラ水泳の世界大会に出場いたしました。3戦を通じての結果は金メダル3、銀メダル2、世界新1、アジア新2、全種目自己ベスト更新。トレーニングを目的にした遠征でしたが、皆様のご支援のおかげで、結果を残すことができました。大変ありがたかったです。昨年7月に障害クラスが変更になってから東京パラリンピックのメダル候補選手となったものの、昨年10月の世界選手権がメキシコ大地震で見送られた関係で、今回の遠征が私のデビュー戦のような形になりました。5種目で

次の遠征は8月に、オーストラリアで行われるパンパシフィック水泳選手権です。こちらは更にレベルの高い試合になります。また良いご報告ができるよう頑張ります。応援のほどよろしくお願いたします。

富田宇宙さんのプロフィール
3歳で水泳を始める。高校2年生の時に網膜色素変性症であることが発覚、現在は視野の端がかすかに見える程度に。日本大進学後は競技ダンスに取り組み、社会人になって障がい者水泳を開始。以来、国内外の大会で好成績を残し、日本代表選手に。現在、2020年東京を目指して毎日厳しいトレーニングに励んでいる。

歴史を繋ぎ - 新たな100年へキックオフ -



サッカー部創立100周年
記念試合で汗を流した現役生やOBたち

本育夫氏による記念講演が行われ、「感謝の気持ちがあれば、一流の選手にはなれない」「目標を持ち、工夫して、継続する」「絶対にあきらめない」など、自身の経験から得た大変貴重な講話に、参加者全員が真剣に耳を傾けていました。

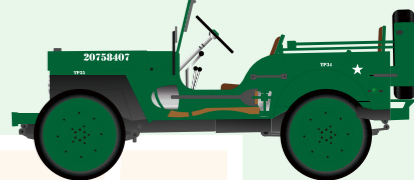
第二部懇親会は、熊本県サッカー協会の井薫・名誉会長(S32)の乾杯で開宴。再会もあり、先輩も後輩も思い出話に花が咲き、会場は終始、大盛り上がりでした。

同日は、朝から熊本県民総合運動公園スポーツ広場で、100周年記念事業の一環として、全国屈指の強豪校である長崎県立国見高校サッカー部の現役生とOBを招待し、記念試合も実施。現役生はもちろん真剣勝負、OBは久しぶりに集まった昔の仲間と楽しく汗をかきました。

4月29日、済々黈サッカー部創立100周年記念式典が熊本市の熊本ホテルキャッスルで、サッカー部OB、現役生、各関係者を含め、約300人の参加で盛大に開催されました。米満泰二実行委員長(S62)、岡田恒雄OB会会長(S52)の挨拶、竹下文則部長からお祝いの言葉を頂き、これまでの功労者を表彰しました。式典の最後には、現役キャプテンの浅野将輝君(3年)が、高校総体に向けて力強く決意表明をしました。

この度の記念事業を通し、サッカー部OB会の絆がさらに深まりました。OB会は、今後もできる限り現役の選手たちをサポートし、済々黈サッカー部の益々の活躍を祈念してまいります。(宮本 真伸・H8)

▼創立100周年を祝う参加者



「ジープさん」



「ジープさん」は済々
豊で昭和21年から昭和
57年まで体育専任教師
として勤められた藤田
八郎先生の事です。平
成16年熊本から千葉県
野田市に移住され、今
年満九十五才。お元氣
です。



▲藤田八郎先生。左は前同窓会会長の井薫さん(S32)

熊本県小川町出身で九州学院
から東京の日本体育専門学校(日
体大の前身)を戦時中に卒業
兵役を経て昭和21年4月、済々
豊に体育専任教師として赴任。
その頃の熊本市内は戦後、まだ
アメリカの進駐軍が駐留しジ
ープが数多く走り回っていました。
日本の教育制度は昭和25年に
六三三制になり済々豊も新制高

校になりました。
最初の1年5組放課後の会話
です。
A君「オーイ、ジープが運動場
を走っていたよ。思っていたよ
り早かったね。さすがジープだっ
たはい」
B君「何やジープは正門から入っ
てきたつか、それとも五高寄
りの東門から入って来たつか、
今から靴をはいて観に行くぞー」
A君「馬鹿が！早合点するな。
アメリカの進駐軍のジープとは
違うぞ。済々豊のジープたい。
ハンドボールのジープたい」
ジープ、と「さん」をつけな
いのが、さすがキナ線の1年生
でした。
藤田先生は小柄な方で動きが
素早かったので、昭和23年卒業
生が「ジープ」のニックネーム
を付けたのが始まりと言われ
ています。
「廉恥を重んじ元気を振う」の
済々豊は昭和6年日本剣道選抜
大会で優勝、全国制覇をつづけ
柔剣道に熱心でした。しかし戦
後、GHQによる禁止令で柔
剣道はなくなりまし。済々豊
では古く英国から導入していた
独特の縞のユニフォームのサ
ッカー部やラグビー部が復活、野
球部と水球部が熱心に練習して
いました。
藤田先生は2学期に入るとす

ぐ体格の良い生徒15人を集めハ
ンドボール部を結成。送球部の
創設です。部員は放課後に鎌を
持って立田山に登り、竹林の竹
を切って運動場に持ち帰り、ゴ
ルポストを作って練習に活用し
ました。ハンドボールはスピー
ドの球技で併走に重点を置いた
連携プレーのくり返しで、部員
はルールを正確に覚え、反則を
しない事。頭脳プレーです。
翌年の春、中断していた甲子
園のセンバツ高校野球大会が復
活、九州からの3校に野球部が
選ばれ2回戦まで善戦しました。
更に力をつけ、昭和25年夏の甲
子園初出場。準決勝まで進み、
注目されました。
広い運動場でしたが、野球部
エリアは広く、ラグビーとサッ
カーも同じコートでの練習で混
み合いました。トラックは槍投
げの長谷川孝道(S25)、熊本日
日新聞、のちに県陸上競技協会
会長)、長距離の八木繁尚(S
26、のちに県議会議長、県体育
協会会長、故人)らが毎日練習
していて放課後の運動場は混み
ました。豊長は生徒同士が衝突
してケガをする事故を心配し「危
ない」「声出さんか」「声掛け
か」の連続で、併走のスピード
を競うハンドボール部に特に気
を配ったそうです。
「ジープさん」の指導はフッ
トワーク、立田山の石段を走っ
て昇り、「兎とび」もくり返さ
れ、雨の日や夕立ちの時は校舎
に戻って、廊下でパス・クロス

プレーなど毎日が練習でした。
送球部のライバル校は九州は
福岡工業、全国では愛知県桜台
高校など。昭和25年全国3位に
なり、昭和29年に国体高校ハン
ドボールで優勝。当時のチーム
はスピードあるシュートが得意
で得点力が抜群の竹野奉昭(S
30、故人)、1年生に井薫(S
32、のちに同窓会会長)ら強肩
俊足が続き、全国のハンドボ
ールで「九州は熊本の済々豊」と
言われるようになりました。
ハンドボールは19世紀末ドイ
ツなどヨーロッパで始まった球
技で走りながらパスの連続、止
まらずゴールにシュートを目指
す競技で日本に「送球」として
紹介されたのは大正の初めです。
戦後、盛んになり、全国に拡がり、
11人制のチームは昭和42年に7
人制に統一されました。そして
「見るスポーツ」としても人気が
高まり、体育館などでの室内競
技が主流になり女子ハンドボ
ールが盛んになって選手のプレ
ーが進化します。
昭和51年カナダモントリオ
ール五輪開催の時です。日本男子
チームの監督は竹野奉昭さん、
日本女子チームの監督は井薫さ
んが就任。ハンドボールは日本
チームの代表は何と男女とも
済々豊卒業生でした。ジープさ
んは「2人揃って教え子が日本
代表になり、教え子に感謝です」
と大喜びでした。竹野奉昭さん
はミュンヘン五輪では日本監督
に就任しました。



藤田先生の貢献を記念して昭
和61年に熊本では藤田八郎杯ハ
ンドボール大会が開催され今年
の夏で33回目です。満95才の先
生はお元氣でこの大会に出席さ
れますが「戦時中競技は抑圧規
制され残念な思いであったが、
戦後の平和の有難さの中で、集
中で、悩む事は全く無かった」
と述べられています。
平成23年、済々豊同窓会会長
に就任された井薫さんは後進に
譲られ引退されましたが、お元
氣で、ジープさんを讀んでいます。
「藤田八郎先生のご長寿に敬
意を表し、私を鍛えてくれた恩
師に感謝しています」と述べら
れています。
済々豊で「送球部」を創設、
熊本はもとより日本のハンド
ボールに貢献された「藤田先生」
を讀める同窓生、熊本県民がた
くさんいます。来年は「女子ハ
ンドボール世界選手権大会」が
熊本県で開催されます。
深田雄三(元NHK記者、S28)

社会福祉法人 長春会
たちばな保育園
理事長 長野 貞春 昭和31年卒
園長 長野 春信
特別顧問 小川 昌
(植草学園大学助教授
社会福祉学博士)
副園長 伊藤由起子
〒274-0825
千葉県船橋市前原西
2-25-13
TEL 047-470-3745
FAX 047-478-5570
JR 津田沼駅徒歩5分

創造と挑戦
IWANAGA
株式会社 岩永組
860-0812 熊本市中央区南熊本4丁目8-32
TEL 096-372-3333 FAX 096-372-3600
URL http://www.i-gumi.co.jp

建築物総合サービス
清掃管理・設備管理・給食管理
警備業務・建設業・人材派遣
株式会社 三勢
代表取締役 福原 浩倫
熊本市中央区帯山3丁目8-44
電話 096(383)2341

OMOTE SANDO
YOSHIDA HOSPITAL
医療法人 起生会
表参道
吉田病院
理事長 吉田 憲史 昭和33年卒
総院長 吉田 仁爾 昭和35年卒
〒860-0855 熊本市中央区北千反畑町2-5
TEL(096)343-6161 FAX(096)343-7626

郷土料理専門 大小宴会 法事会館
株式会社 徳一
代表取締役社長 緒方正一 (昭和35年卒)
熊本市中央区坪井4丁目20-31
TEL. 096-345-3830 FAX 096-345-6173

熊本の未来へ、アクセル。
熊本トヨタ自動車
代表取締役社長 與 繩 義昭 (昭和35卒)
〒861-4109 熊本市南区日吉2丁目10番1号
TEL 096-357-6111 FAX 096-357-6113

電子カルテで 医療新時代へ
1977年創業以来の信頼とアフターフォロー
取締役会長 辻 詔一郎 (S37年卒)
Mobile:080-6412-7881
株式会社 西日本メディカル
〒860-0833 熊本市中央区平成3丁目6-20 TEL(096)379-6611
URL http://www.n-medical.co.jp/ FAX(096)379-6366

医療法人 社団 一真会
耳鼻咽喉科
アレルギー科・呼吸器科
春野医院
理事長 春野 博一 (昭和38卒)
総務部長 法花津 剛健 (昭和37卒)
事務部長 春野 真紀 (平成7卒)
〒866-0865 八代市北の丸町3-37
tel. 0965-35-6111(代) fax. 0965-35-6108

医療法人 朝日野会
朝日野総合病院
救急告示指定(二次)
医療法人朝日野会 系列病院
十善病院 熊本市中央区南熊本3-6-34 TEL 096-372-2688
球磨病院 人吉市上青井町176 TEL 0966-22-3121
人吉中央温泉病院 人吉市上青井町170-1 TEL 0966-24-2854
博愛会病院 熊本市中央区紺屋今町4-3 TEL 096-325-2233
光生病院 人吉市下原田町1125-2 TEL 0966-22-5207
球磨村診療所 球磨郡球磨村一勝地甲77-17 TEL 0966-32-0377
〒861-8072 熊本市北区室園町12番10号 TEL 096-344-3000 FAX 096-343-7570 朝日野会 検索

外食産業食品流通サービス業
株式会社ハウディ
Challenge for Tomorrow
Howdy
取締役相談役 富永 征男 (昭和33年卒)
代表取締役会長 富永 晃夫 (昭和34年卒)
代表取締役社長 富永 哲生 (昭和60年卒)
食を咲かせます、
人を咲かせます。
http://www.howdy.co.jp
■本 社 〒862-0967 熊本市南区流通団地1-8
TEL. 096-377-2111(代) FAX. 096-377-2134
■鳥 栖 支 店 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町若桜3-26
TEL. 0942-85-0231(代) FAX. 0942-85-1208
■福 岡 支 店 〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 738-1
TEL. 092-962-3833 (代) FAX. 092-962-3885
■北九州支店 〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町 62-1
TEL. 093-562-3300(代) FAX. 093-562-3310
グループ企業
■ハウディ大分食品 株式会社 〒870-0319 大分市大分流通業務団地2丁目2番地の1
TEL. 097-535-7735(代) FAX. 097-535-7738

株式会社 桜樹会・古川建築事務所
 OJUKAI・FURUKAWA ARCHITECTURAL OFFICE

代表取締役 古川 裕久 (一級建築士・昭和41年卒)

取締役 古川 瑠実 (一級建築士・平成10年卒)

〒862-0950 熊本市中央区水前寺8丁目28番8号
 TEL(096)381-2370 FAX(096)381-2415
 URL <http://www.ojukai.com>
 E-mail ojukai@ojukai.com

ハッコー 株式会社
 熊本イノベーションサポート協会
 株式会社 スカイリモートジャパン
 熊本市南区薄場1丁目14-3

代表 昭和41年	下村 義治	昭和43年	齋藤 隆
昭和40年	木村 賢治	昭和44年	常松 泰夫 (転出)
	津崎 稔	昭和47年	久佐賀 脩
	上土井 眞二郎	平成10年	下村 悠希江

南阿蘇の医療を支えています
 医療法人社団 清流会 渡邊内科

理事長・院長 渡邊 春海 (S38卒)
 阿蘇郡南阿蘇村河陰4667 Tel. 0967-67-1777

分院 渡邊総合内科クリニック
 呼吸器内科・循環器内科・神経内科・消化器内科

院長 渡邊 義之 (H5卒)
 阿蘇郡高森町大字高森2022-3 Tel. 0967-65-2201

小さなparty (2~3p) から大きなparty (120p) まで

RESTAURANT
 壺之倉庫 草野 龍二
 ICHINOSOKO (昭和38卒)

〒860-0848 熊本市中央区南坪井町2-8
 Tel. 096-325-3911

M 溝口外科整形外科病院
 創立 明治42年

院長 小島 哲夫 昭和42年卒
 済々黌 福岡同窓会 会長

〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-25
 TEL(092)721-5252

崇城大学
 SOJO UNIVERSITY

四代 にわたり教えを受けたことを感謝します。

久木田 壽次郎 (祖父、M5生、中退して上京し医学校卒業・医師)
 久木田 精 (伯父、T6卒・東大工学) 犬童 (久木田) 克己 (伯父、S3卒)
 野口 一夫 (父、S8卒) 野口 哲夫 (叔父、S10卒)
 野口 邦夫 (兄、S35卒・医師) 千葉 (野口) 恵子 (長女、H8卒・弁護士)
 久木田 衛 (従兄、S27卒) 松本 洋三 (従兄、S35卒)

野口法律事務所 熊本市中央区西子飼町6-6
 TEL 096(345)0072

弁護士 野口 敏夫 (S38卒)
 弁護士 野口 敏史 (長男) 弁護士 福原 (野口) 明子 (二女)

HARUYAMA Law office
 春山法律事務所
 福岡市中央区大名2丁目10番23号

福岡県弁護士会所属 弁護士 春山 九州男 (昭和38年卒)
 弁護士 林 誠 (平成9年卒)

tel 092-712-2458 / fax 092-712-3814

税理士法人 絆
 KIZUNA Certified Public Tax Accountants' Co.

所長 隈部 幸一 (昭和43卒)

〒860-0816 熊本市中央区本荘町719
 Tel: 096-363-4520 Fax: 096-362-1150
<http://kizuna-tax.jp>

rolland kumamoto

1948年創業。世界70カ国で展開。自社農場にて究極のオーガニック農法「バイオダイナミック」で育てた植物を基剤としてふんだんに使用したアイテムをイタリアはポローニャから直輸入。日本でも超有名サロン全てに導入されている「世界最高峰」『本物のオーガニックブランド』である「ローランド」を是非お試しください。

info@rollandkumamoto.jp
<http://rollandkumamoto.jp/>

0120-06-9838
 株式会社 日置

平成30年度創立136周年
 済々黌大同窓会祝賀記念

すずかけ台保育園 理事長 園長 平野 正憲 (昭和40年卒)
 平野 光祐 (平成10年卒)

社会福祉法人 しあわせ福祉会 すずかけ台保育園
 〒861-1115 熊本県合志市豊岡 2000-699 TEL: 096-248-4532

求人メディア事業 求人案内
 環境事業 ecopu!

あつまるレーク カントリークラブ
 宇城市松橋町曲野610番地 ☎0964-32-2711代

あつまる阿蘇赤水ゴルフ倶楽部
 あつまる阿蘇高原ホテル
 阿蘇市赤水1815-1 ☎0967-35-1200代

株式会社あつまるホールディングス 代表取締役社長 島田 俊郎 (S39年卒)
 株式会社あつまる山鹿シルク

本社/熊本: 熊本市中央区紺屋今町14番地 求人案内本社ビル ☎096-322-6610代
 支店/名古屋・北九州・福岡・久留米・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島

TKC 宍倉渉税理士事務所
 株式会社インフォミックス

代表取締役 税理士 事業承継士 宍倉 渉 (S43年卒)
 Shishikura Wataru

〒866-0866 熊本県八代市鷹辻町5-25
 TEL(0965)33-3521 FAX(0965)33-3523
<http://www.sisikura-oda.jp/>
 E-mail: wataru-sisikura@tkcnf.or.jp

特定建設業 熊本利水工業株式会社

「住む」より「楽しむ」BESSの家

代表取締役 前田 和幸 (昭和43年卒)

本社 〒860-0083 熊本県北區大窪4丁目2番4号
 TEL: 096-345-1231 FAX: 096-345-0300

Vision Care Hearing Care
 熊本の皆さまに快適な「見える」「聴こえる」をご提供しつづけること。

おかげさまで111周年 スカネの大宝堂

代表取締役会長 布田 昭 (S40年卒)
 代表取締役社長 布田 善久 (H13年卒)

上通本店 〒860-0845 熊本市中央区上通町5-6 ☎096-354-2155

ダイハツ大津 株式会社
 山内 和彦 (昭和40年卒)

〒869-1234 熊本県菊池郡大津町引水 701-5 Tel 096-293-7511

これ以上待てない! 政府に今年中の「北朝鮮による日本人拉致被害者全員」の救出を求める。松木薫さん (九州学院 S47卒・S55年スペインで拉致)、市川修一さん・増元るみ子さん (S53年鹿児島吹上浜で拉致) 救出のため済々黌も立ち上がり! ブルーリボンバッジを付けて下さい。購入は布田にご連絡を!

布田悟 法務総合事務所

救う会熊本 会長 布田 悟 (昭46卒) 空手部
 司法書士・行政書士
 土地家屋調査士 布田 俊 (昭50卒) 吹奏楽部
 菊池市立七城中教諭 布田賢次郎 (平14卒) ラクビー部
 菊池郡菊陽町津久礼 2385-5 TEL 096-232-3321

HKK 株式会社 星山建設工業

代表取締役 星山 相淳 (昭和45卒)

本社 〒861-8002 熊本県北區弓削1丁目16-34
 TEL(096)339-5284 FAX(096)248-7655
 営業所 〒861-1116 熊本県合志市福原3122-3
 TEL(096)248-7550

医療法人社団 文仁会
 川原胃腸科内科

理事長 院長 川原文次 (昭和40年卒)

CT完備 日本消化器内視鏡学会専門医

〒860-0004 熊本市中央区新町3丁目9番10号
 TEL 096-352-0945・FAX 096-324-6518
 段山電停徒歩1分

株式会社 イシハラ

生鮮青果輸入販売・卸売
 輸入元: アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、オランダ、メキシコ等

代表取締役 石原 純 (昭和40年卒)

〒104-0045 東京都中央区築地 4-6-3-202
 TEL 03-3544-5002 (代表) FAX 03-3544-5004

宅建多士会は、下記記載の不動産にまつわる専門家で構成しています。不動産に関する信頼おける窓口として、皆様からの相談に対応いたしますので、お気軽にお声がけください。

済々黌宅建多士会

第17代会長 今池 公一 (昭和47年卒)
 今池商事株式会社 TEL 096-320-0520

事務局 中野 伸治 (運営専務、昭和61年卒)
 第一開発株式会社 内 TEL 096-345-8455

【会員業種】
 不動産業・建設業・建築事務所・土木コンサル業・住宅メーカー・解体業・不動産鑑定士・土地家屋調査士
 弁護士・司法書士・税理士・社労士・保険業・福祉関連業・印刷業・自動車学校・衆議院市議、他

当会HPアドレス <http://ob-rengoukai.ecgo.jp/page0101.html>

100年後の農業を守る挑戦

種苗・農業資材で熊本の農業を支える 株式会社 興農園 NEXT100

熊本の礎を創る。

取締役会長 鈴木 好美 (昭和55年卒)
 木村 賢治 (昭和40年卒) 上村 恵資 (平成8年卒)
 永田 佳世 (平成14年卒)

《総合建設業》

株式会社 木村建設 一級建築士事務所 県知事 第1585号
 建設業許可 県知事 特定第648号

本社/〒860-0863 熊本市中央区坪井6丁目17番15号 <http://www.kimura-c.co.jp/>
 TEL (096) 344-3271 FAX (096) 344-3229

創業1913年 同仁堂でキレイが輝く。
 創業から105年。地域に根ざし、届ける“キレイと元気”

くすりと化粧品
 同仁堂

〒860-0845 熊本市中央区上通町2番7号 TEL:(096)322-7111 FAX:(096)325-4030
<http://www.dojindo-pharmacy.com/>

石坂グループでエコリサイクルしよう!

回収 します
 ◎家庭ごみ・引越ごみ
 ◎事業所から出るごみ (月契約、定期で回収可能)
 ◎家電品・大型ごみ
 ◎機密書類

買取 します
 ◎子ども会などの廃品回収 (古紙・アルミ缶・ビールびん)
 ◎鉄・アルミサッシ・ステンレス 等
 ◎段ボール・新聞・雑誌 等

販売 します
 ◎事務用品
 ◎家電
 ◎厨房機器
 ◎家具 等

お問い合わせ ☎ 096-389-5501
 プリーマヤビル ☎ 096-389-5501
 詳しくはHPへ
 工場見学随時受付中 / ※事前に連絡ください

有価物回収協賛組合
石坂グループ
 〒861-8031 熊本市南区戸島町2874
 〒861-4001 エコアクション21 オアシス店

伊藤 敦子 (S53年卒)
 石坂 広徳 (H元年卒)

多士 済々

母鬻の益々のご発展を祈ります

ダスキン熊本 社長 甲斐紳一郎 (S53年卒)
 〒862-0951 熊本市中央区上水前寺 1-10-21 TEL 096-384-1331

集え! 卒業 45 周年記念同窓会

11月10日、玉名温泉で修学旅行気分の宿泊同窓会を開催します!
 詳細は、送付した案内文書又は済々鬻 48 会ホームページをご覧ください!

48 会
 (昭和 48 年卒・学年会)

7月末新装オープン 済々鬻同窓生割引券 10%OFF
 二人利用 2 食泊の場合
 お一人様 9,300円を
8,370円 (税別)

交願寺温泉ホテル湯里

季節感溢れる会席料理と、新井戸掘削で湯量2倍、
 47℃+41℃100%かけ流しの歴史ある天然温泉を楽しめます。
 済々鬻同窓生の方は特別料金を準備しました。
 ぜひ、御家族、グループでお越しください。
 飲み放題 1万円同窓会をどうぞ!!

北村(宮本) 和則 (昭和48年卒)
 熊本県玉名市立願寺572-7
 Tel. 0968-72-6411

しろありの予防・駆除専門
 調査は無料で行います

株式会社 住まいの環境社

代表取締役 松島 猛 (昭和53卒)
 〒861-8068 熊本市北区清水万石 4 丁目 6-33
 TEL 096-343-1246 FAX 096-345-5541

しろあり防除施工士、蟻害・腐朽検査士

株式会社 **通宝**

代表取締役 塚田 一成 (昭和 53 年卒)
 〒 862-0946
 熊本県熊本市東区画図町所島 1100 番
 Tel 096-370-0066 Fax 096-370-2552
 http://www.tuhonori.co.jp/
 https://www.478124.com/

通宝海苔HP のり通HP

医療法人 **かどおか歯科医院**
 歯周病・顎関節センター

院長 角岡 秀昭 (昭和49年卒)

〒862-0968 熊本県熊本市南区馬渡2丁目17-1
 TEL 096-379-6474 FAX 096-379-6440 ☎0120-3796-47
 E-mail kadookado@gmail.com URL http://www.kadooka.com

有限会社**不動産のまつむら**
 (社)熊本県宅地建物取引業協会員・熊本県知事免許(4)第3927号
 土地建物売買仲介斡旋・アパート・賃貸事務所・駐車場管理

会長 **松村 秀逸** 昭和 48 年卒

〒860-0085 熊本市北区高平 3 丁目 13-35
 TEL(096)344-9889 FAX(096)344-9877
 URL http://www.f-matsumura.com

整形外科・リハビリ科・リウマチ科
 熊本市南区田迎 1 丁目 6-5

ささおか整形外科クリニック
 リハビリテーション

096-334-3111

浄行寺交差点より **愛** を込めて **平成** とともに **30年**

英伸館

代表 山口 和也 (S55卒)
 〒 345-8217
 熊本市中央区薬園町 1-3
 http://www.eishinkan88.com

早稲田スクールさん隣

喜びあふれる住環境を...

JUBILO フビロ 株式会社フビロ

代表取締役 福村 元良 (S49年卒)

〒860-0834 熊本市南区江越1丁目26-9
 TEL096-311-2072(代) FAX096-311-2082
 http://www.jubilo-net.co.jp

シアーズホームグループ

代表取締役社長 **丸本 文紀** (S49卒)

厚賀 啓助 (S49卒) 赤坂 寿 (S50卒)
 野田 研一 (S50卒) 有馬 裕一 (S51卒)
 佐保 優 (S59卒)

医療法人 木星会 **山鹿温泉**
 リハビリテーション病院

【診療科目】
 リハビリテーション科、内科、放射線科、消化器外科、消化器内科

理事長 田代 桂一 (昭和 55 年卒)
 〒861-0514 熊本県山鹿市新町1204
 TEL 0968-43-4151 FAX 0968-43-4153
 Homepage http://www.yamaga-reha.jp

有限会社 **西口晴秀堂**

すこやか堂薬局・すこやか堂薬局 みよし店

代表取締役 西口賢太郎 (S58年卒)
 薬剤師 西口 直子 (S62年卒)

〒861-0514 熊本市東区尾ノ上1-8-11
 TEL.096-369-8448

http://www.seishudo.co.jp/

代表取締役 **原田 之治** (S49年卒)
 土地家屋調査士・行政書士・測量士

登記・測量 **原田事務所** 有限会社 **円測量設計社**

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1丁目18-25
 TEL(096)363-5901 FAX(096)363-5925
 E-mail: en_harada@k2.dion.ne.jp

地域医療を支え、健康な未来へ

グリーン薬局 神水店 帯山店 草葉店 春日店
 長嶺店 月出店 下南部店 小峯店

有限会社 **メディックス**
 〒862-0954 熊本市中央区神水 1 丁目 33-11
 代表取締役 今井 政文 (昭和49年卒)
 http://www.medics-k.jp Tel 096-382-0256

楽しく学ぶ!

テラバル 検索

テラバル Enjoy! Rule & Manner
自動車学校

代表取締役社長 片桐 英夫 S58卒(水球部)

西本会計事務所

税理士 西本 寛 (S58年卒)

〒862-0971 熊本市中央区大江4丁目19番76号
 TEL096-372-2309 FAX096-362-3277

(有) 行徳パン

(S50年卒) 行徳 了一 (応援団)
 (H20年卒) 行徳 仁 (空手部)

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷丁目1の28
TEL:364-0562

ライオンズクラブ国際協会337-E地区
熊本黄壁城ライオンズクラブ
 済々鬻卒業生だけで結成されたライオンズクラブです

会長 行徳 了一 (S50卒)

事務局 096-344-8011 (小室)
 http://www.ouhekijo.com/

GOOD DESIGN
 熊本の木の家
 グッドデザイン賞 12 作品受賞

新産住拓株式会社
 代表取締役社長
小山 英文
 (昭和 60 年卒)
 本社 / 熊本市南区近見8丁目9-85

てまひま **SHINSON**
 新産住拓株式会社

© 2010熊本県 <まも> #4703

宮田総合法律事務所

弁護士 宮田 房之
 (昭和 59 年卒)

MIYATA & PARTNERS
 〒860-0017 熊本市中央区練兵町 88-3
 PHONE 096-312-1188・312-1189
 FAX 096-312-1190
 http://bengoshi.ecgo.jp/

創造的復興に向けて頑張ってます!

済々鬻熊本県庁同窓会
 会長 三角浩一 (S52年卒)

(株)大谷楽器
 For Music Lovers since1880
 これからも地域の音楽文化に貢献してまいります

代表取締役社長 **大谷 均** (昭和 51 年卒)
水上雄二 (昭和 52 年卒)

熊本市中央区上通町 7-1 096(355)2248
 https://www.otanigakki.co.jp
 大谷楽器 検索

MUSIC CITY **OTANI**

同心ゴルフ会開催のご案内

済々黌 OB・OG の親睦を深めることを目的として、来年もゴルフコンペ（同心ゴルフ会）を開催いたします。

済々黌 OB・OG の方であれば、同級生同士、先輩・後輩の組合せ等「1組4人」、どなたでも参加できます。学年同窓会を兼ねた集まりや、社内での OB・OG グループ参加など、世代を超えて親睦を深める良い機会です。シーズン到来の阿蘇で、みんな一緒に盛り上がりませんか。

お申し込みや詳細につきましては、下記までお気軽にお電話下さい。

※グループ代表者による2～3組の予約も、もちろん可能です。また、お一人での参加の方もご相談下さい。先着 50 組限定

期日 平成 31 年 5 月 18 日(土)

時間 7:30 ~ 10:30

場所 あつまる阿蘇赤水ゴルフ倶楽部

阿蘇市赤水 1815-1

費用: 11,800 円 (セルフ)
(プレー代・参加費含・税込)

*別途ショートホール2H (500 円 × 2)
ワンオンチャリティ予定



最新のナビゲーションシステムでコース概要、コンペ時は他の組の状況もリアルタイム表示

お問い合わせ

あつまる阿蘇赤水ゴルフ倶楽部

TEL0967-35-1200

東 博文 (S52) 090-5385-1044

山口 潔憲 (S52) 090-8413-8036

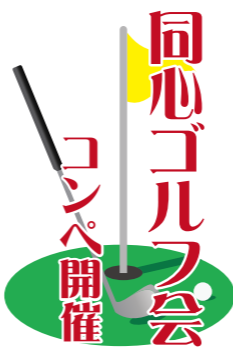
岩間 浩憲 (S54) 090-3323-0529

熊野 克彦 (S60) 090-3665-7462

堤 信也 (H4) 090-3323-2418

境 健次郎 (H12) 080-3908-0997

同心ゴルフ会会長 藤川 隆夫 (S47)



平成30年5月19日(土)、阿蘇市のあつまる阿蘇赤水ゴルフ倶楽部で開催された「同心ゴルフ会」には済々黌OB・OG総数163人が参加しました。最年長の方は昭和30年卒業の木村純久さん(あつまる阿蘇赤水GC理事長)、最年少は甲子園に出場した中村謙太さん、島田優太朗さん、松永薫平さん、中山裕貴さんたち平成25年卒業の1組4人でした。

当日は朝方までは雨が降っていましたが、スタート前には見事に晴れ、日中は素晴らしいゴルフ日和となりました。また、ショートホール3番、11番の2



▲同心ゴルフ優勝チーム S47 年卒



▲最年少チーム H 25 年卒

ホールでワンオンチャリティを行いましたところ、母黌に対する皆様の温かい心の協力を得て総額「13万6千円」が集まり、5月21日(月)、熊本市の熊本ホテルキャッスルで開催された大同窓会の席で、同心ゴルフ会の藤川隆夫会長(S47)より竹下文則議長へ目録の贈呈がありました。ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。

*今年度は4人1組、上位3名のネットスコア合計にて競い、表彰は以下の通りです。(敬称略)
【優勝】昭和47年卒(秋吉睦、島田政博、池田英満、有働淳一郎)
【準優勝】学年混合(野口武彦、松崎俊一、吉原千代作、金子良治)
【3位】昭和39年卒(佐藤利喜夫、小野初雄、北島剛房、山口賢二)
【BB賞】平成3年卒(池田満頼、鹿子木剛、松本琢磨、入江美由紀)
*ニアピン賞他入賞あり

御寄附・参加費の振込先
肥後銀行南熊本支店
普通預金 1684243
済々黌代表和田光司

参加費: 大人 13,000 円
高校生大学生 10,000 円
中学生以下無料
(別途法被代 10,000 円)
レンタル法被 5,000 円

参加者大募集!

和田光司・H7

昨年は台風により本祭が延期となり、参加できなかった方もおられました。その中で済々黌らしく元気を振るうことが出来たと思います。これも偏に皆様のご支援の賜物でございます。心より御礼申し上げます。



- 【広報委員会】
委員長 坂井木綿子 (S60)
副委員長 野口 喬 (S41)
委員 塚田 一成 (S53) 荒川慎太郎 (H3)
- 【会報作成プロジェクト】
リーダー 野口 賢祐 (S49)
メンバー 野上 賢祐 (S41) 野口 伸三 (S53)
上野 功 喬 (S41) 野口 伸三 (S53)
末田 修治 (S40) 野口 伸三 (S53)
西 裕一 (S46) 野口 伸三 (S53)
猪 献 裕一 (S46) 野口 伸三 (S53)
吉田 献 裕一 (S46) 野口 伸三 (S53)
野口 献 裕一 (S46) 野口 伸三 (S53)
野口 献 裕一 (S46) 野口 伸三 (S53)
- 【同窓会事務局】
事務局長 喜多 朋直 (S46)
事務局長補佐 中村友花理 (S59)

企画編集 出版・各種印刷物制作
Planning & Editorial Workshop

玄遊舎

〒861-1103 熊本県合志市野の島1042
Tel. & Fax.: 096-242-8040
E-mail: genyusha@coffee.ocn.ne.jp

総合建設業
株式会社 小竹組

代表取締役 大堂 正人 (平成29年卒)

平成22年7月竣工の母黌本館です。
当社が建設を担当する誉れを賜りました。

〒862-0971 熊本市中央区大江4丁目13-20
TEL 096-366-2111 FAX 096-366-2116

IKEDAYA 慶びの衣裳のことならなんでもご相談ください。

池田屋
下通りZARA裏
TEL.096-352-9017
営業時間 AM10:00~PM6:30
www.ikedaya-kumamoto.jp

弁護士法人 東法律事務所
LEGAL PROFESSIONAL CORPORATION HIGASHI LAW OFFICE

弁護士 東 健一郎 (平7年卒)
Kenichiro Higashi

〒860-0846 熊本市中央区東城町2-12 3F
tel.096-227-6677 fax.096-227-6688
http://www.higashi-law.jp

千葉 総合法律事務所
企業法務、国際法務、知財法務を担当しています

弁護士 千葉 康博 (米国ニューヨーク州弁護士)
一般社団法人アジア法務サポートセンター代表理事
● 熊本県委嘱による「くまモン」顧問弁護士です
弁護士 千葉 (野口) 恵子 (H8卒) 弁護士 遠藤 光太郎

熊本市中央区西子飼町5-7
TEL 096(288)1842 FAX 096(288)1642
E-mail yasuo@noguchiba-law.jp

熊本黒亭
KOKUTEI

代表取締役 平林 京子 (平成9年卒)

本店 熊本市西区二本木2丁目1-23
TEL.096-352-1648
下通店 熊本市中央区下通1丁目7-14-F1
TEL.096-321-6202
URL http://kokutei.co.jp

元気が大好き マルキン食品株式会社

代表取締役 社長 吉良 扶佐子 (S60年卒)

dog cat
YOSHIDA ANIMAL HOSPITAL

お気軽にご相談ください

弁護士法人 田中ひろし法律事務所
弁護士 田中 裕司 (平成29年卒)

熊本事務所 〒860-0047 熊本県熊本市西区春日5-6-5 田中スクエアビル2F
TEL.096-312-8868 FAX.096-312-8878

株式会社 タケモト

代表取締役社長 武本 英博 (平成4年卒)

学生服 / 事務服 / 作業服 / Tシャツ / トレーナー / 帽子
食品工場、病院、ホテル、飲食店などのビジネスユニフォーム

〒861-8035 熊本市東区御領2丁目14-18 TEL:(096)389-2321 FAX:(096)389-1108
http://www.takemoto-net.co.jp/

いい畳作ります。
一畳屋

亀井光子 (H8年卒) 亀井慎一郎 (H11年卒) 亀井健二郎 (H13年卒)

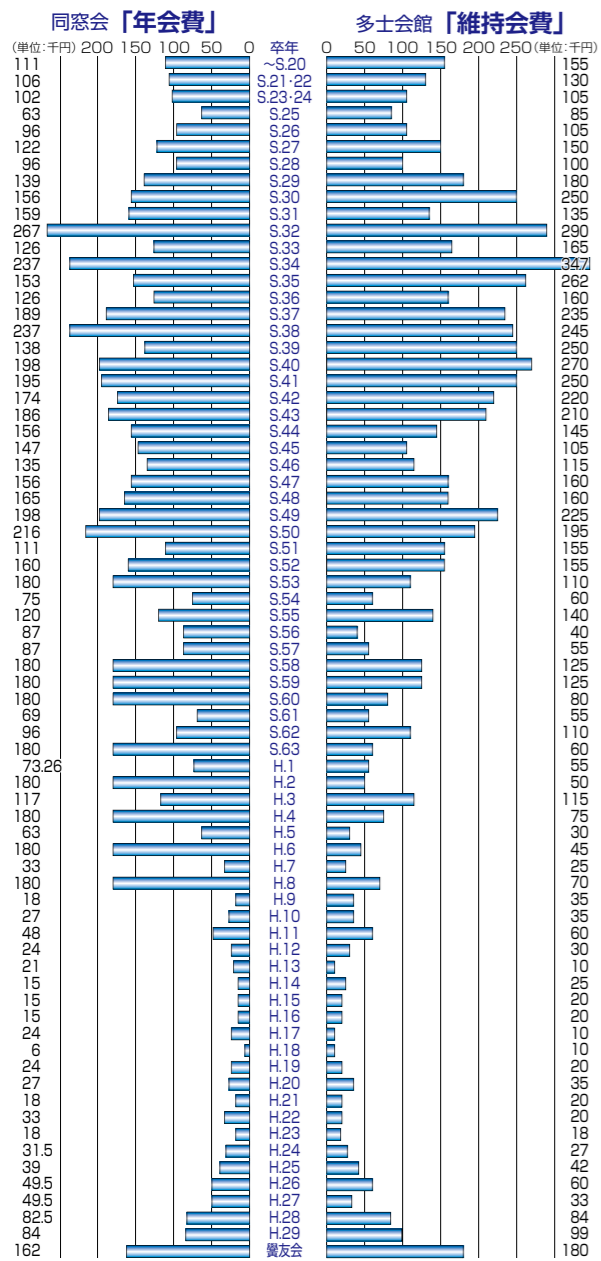
STONE 石の世界 株式会社 江副石材工業

代表取締役社長 江副 弘幸 (平成9年卒)

本社「石の世界」竜田展示場
〒861-8006 熊本市北区龍田2丁目19番31号 (三の宮 旧57号線沿)
TEL:096-338-8684 (代) FAX:096-338-8749

同窓会「年会費」と多士会館「維持会費」納入のお礼

同窓会「年会費」と多士会館「維持会費」の平成29年度納入金額を下表に掲載しました。沢山の皆様にご協力をいただきありがとうございます。



平成29年度 一般財団法人多士会館の現況 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

Table showing utilization status (利用状況) with columns for business content (事業内容), number of times (回数), and number of people (のべ人数). It lists activities like learning facility operation and research facility operation.

Table showing balance sheet (貸借対照表) with columns for category (科目) and amount (金額). It details assets (I 資産の部) and liabilities (II 負債の部, III 正味財産の部).

Table showing activities for the department (部活名) and their amounts (金額). It lists various sports and cultural activities like judo, archery, and music.

※全国大会出場 10,000円/人、九州大会出場 5,000円/人(上限20万円)

Table showing donors (ご寄付いただいた方々) with columns for name (氏名) and amount (金額). It lists various individuals and organizations who have contributed to the association.

Table showing net asset change calculation (正味財産増減計算書) with columns for income (収入) and expense (支出). It details the calculation of net assets for the period.

在學生の利用が大幅増加！開館ボランティアを募集中

在學生のニーズに応え、一昨年7月より開館時間を延長したところ、部活動終了後に自習利用する生徒さんが大幅に増えました。

この開館時間延長の大きな支えとなっているのは、開館ボランティアを引き受けて下さる同窓生の皆さんの温かいお気持ちです。今後もこの時間延長を続けていくためには、まだまだ多くの同窓生のご協力が必要です。

同窓生の皆様の更なるご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【開館ボランティア時間】平日：午後7時～午後9時(約2時間) 土曜：午後5時～午後7時(約2時間) 日祝：午前9時～午後5時(約2時間交代)

※開館ボランティアについてのお問い合わせは、多士会館(TEL:096-345-3002)まで



事務局長着任のご挨拶 — よろしくお願ひします — 一般財団法人多士会館 多士会館同窓会事務局 事務局長 田島 朋直 (S46) 約37年振りに熊本に戻り、今回縁あって、1月から多士会館に勤務しております昭和46年卒の田島です。

不慣れな業務ながら、喜多、中村両名の多大な支援を得ながら、母費の変わりゆく姿を楽しみながら新たな刺激と緊張感の中で日々過ごしております。今後とも多士会館役員、同窓会のそれぞれの皆様とともに微力ながら務めさせていただきますので、宜しくお願い申し上げます。

多士会館同窓会 平成29年度決算及び平成30年度予算 (一般会計及び特別会計)

※下記の収支決算書・予算書は、平成30年4月19日開催の「幹事会」並びに4月24日開催の「代表評議員会」及び5月21日開催の「総会」において、事業報告・事業計画と共に審議され、承認されました。

Table showing financial results for the general account (一般会計 決算) for the 29th fiscal year. It details income (収入) and expenses (支出).

Table showing financial results for the special account (特別会計 決算) for the 29th fiscal year. It details income (収入) and expenses (支出).

Table showing financial results for the special account (特別会計 予算) for the 30th fiscal year. It details income (収入) and expenses (支出).

Table showing financial results for the general account (一般会計 予算) for the 30th fiscal year. It details income (収入) and expenses (支出).

学年代表評議員

学年と同窓会をつなぐパイプ役としてのご活動に感謝申し上げます。

Table listing the names and graduation years of the representatives for each year from 1970 to 2018. The table is organized by year and lists the names of the representatives.

同窓会年会費納入のお願い

同窓会活動は、同窓生の皆様からの年会費3,000円(但し卒業後7年間は1,500円)によって支えられています。今年度も皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。納入には、同封の振込用紙をご利用ください。

おくやみ

読んでおくやみ申し上げます。(日30年6/7現在)

